

令和6年度
公益社団法人 宮崎県医師会
事業報告

宮崎県医師会は、公益社団法人として、令和6年度の重点項目に、以下の7項目を掲げ、令和6年3月12日（火）に開催した令和5年度第2回理事会で承認された事業計画（令和6年5月21日（火）第179回宮崎県医師会臨時代議員会報告）にそって、内外の重要な諸問題に取り組みながら会務を進めた。

1. 国民皆保険の堅持
2. 地域医療の充実
 - 1) 医師確保と偏在の是正
 - 2) 看護職員を始めとする医療従事者不足の解消
 - 3) 各郡市医師会との連携強化
 - ①地域医療構想調整会議への関与
 - ②地域包括ケアシステム構築に向けた協力
 - 4) 医療と介護の連携と在宅医療の推進
3. 新興・再興感染症及び大規模災害への備え
4. 医療安全の確保
5. 医師及び医療従事者の働き方改革への対応
6. 安定した医業経営が可能な税制と診療報酬の確保
7. 会員福祉の充実と組織強化

【 目 次 】

公益事業 1

◇生涯教育の推進と充実を図る事業

第 1. 生涯教育の強化充実

1. 県医師会医学会の開催 1
2. 日医生涯教育制度、日医かかりつけ医機能研修制度、日本専門医機構認定共通
講習への対応 1
3. 研修登録医制度の推進 1
4. 医学会誌の刊行及び優秀論文の表彰 1
5. 各郡市医師会、各専門分科医会、各部会が開催する医学会への支援 2

第 2. 医療保険対策

1. 医療保険診療内容の向上 3
2. 医療保険運営の円滑化 3

第 3. その他の事項

1. 創立 136 周年記念医学会の開催 4
2. 自浄作用活性化と倫理向上に向けた取り組み 5

公益事業 2

◇地域医療及び救急医療の充実を図り、県民に公平な医療供給の推進を行うとともに「健康社会」の構築に寄与する事業

第 1. 地域医療体制の整備

1. 地域医療対策の確立
 - 1) 医師確保対策 6
 - 2) 保健医療福祉の提供体制の充実 9
 - 3) 在宅医療の充実 13
 - 4) 医療情報システムの構築 14
 - 5) 救急医療体制整備及び関係機関との連携 15
 - 6) 大規模災害医療への対応及び対策の推進 16
 - 7) 各種検診事業の維持・啓発、各種がん検診等研修の実施 17
 - 8) 特定健診・特定保健指導事業への協力 18
 - 9) 県地域医療・福祉推進協議会活動の推進 18
 - 10) へき地医療への協力 18
 - 11) 医師会立共同利用施設への協力 18

12) 臨床検査精度管理事業の推進	18
13) 臨床研究倫理審査及び治験審査への対応	18

第2. 医療安全対策

1. 医療安全への積極的な取り組み	19
2. 医療事故調査制度への対応	19
3. 個人情報保護法への適切な対応	19

第3. 介護保険対策

1. 地域包括ケアシステムの構築及び介護保険制度への対応	20
2. 県認知症疾患医療センター及び認知症サポート医との連携	21
3. 県高齢者保健福祉計画への協力	21
4. 介護関連団体との連携強化	21
5. 介護報酬改定への対応	22

第4. 医療関係者対策

1. 医療従事者の確保と質の向上並びに地位向上の推進	23
2. 准看護師養成制度の堅持	23
3. 看護職養成施設への協力と相互連携の推進	23
4. 医療勤務環境改善支援センターの運営と働き方改革への対応	23
5. 全国医師会医療秘書学院連絡協議会、日医医療秘書養成施設への協力	24

第5. 広報活動

1. 県医ホームページの充実	25
2. 情報統計調査活動	25
3. 行政機関・報道機関その他関係諸団体との連携	25
4. 県内報道機関との意見交換会の開催	25
5. 花粉情報の提供	25

第6. 勤務医との連携・協調

1. 勤務医部会活動への積極的な取り組み	26
2. 未加入勤務医への入会促進	26
3. 研修医の入会促進及び継続加入の取り組み	26

第7. 各郡市医師会との連携

1. 各郡市医師会が行う事業への協力	27
2. 各郡市医師会長協議会の開催	27
3. 各郡市医師会（連盟）役員等連絡協議会の開催	27

第8. 各専門分科医会との連携

1. 各専門分科医会との連携	28
2. 各専門分科医会長会の開催	29

第9. その他の事項

1. 医師資格証の普及、促進 29
2. 医師会活性化の検討 29
3. 宮崎大学医学部及び公的機関との連携 29
4. 医療情報コーナーの充実 30
5. 警察医会への協力及び警察活動協力医会の活動促進 30

公益事業3

◇県民の健康保持・増進に寄与する事業

第1. 地域医療体制の整備

1. 公衆衛生活動 31
2. 健康スポーツ医学の推進 34

第2. 広報活動

1. 新聞・テレビ・ラジオ・ホームページ等による広報活動の推進 34
2. 県民からの医療・健康相談への対応 34

公益事業4

◇保健事業の一体的推進を行う事業

第1. 地域医療体制の整備

1. 母子保健、母体保護活動 36
2. 乳幼児保健の推進と協力 38
3. 学校保健の推進と協力 39
4. 産業保健活動 40

その他の事業（共益及び収益事業）

◇集金代行業務を行い、医業経営合理化を支援する事業

◇社会保険医療の適正かつ円滑な運営と医業経営を安定して行うための支援を行う事業

◇他団体に本会会館の一部を貸与する賃貸事業

第1. 会員福祉対策

1. 医業経営の安定化 44
2. 日医年金への適切な対応 44
3. 県医師国民健康保険組合への協力 44

4. 県医師協同組合への協力	44
5. 県病院企業年金基金への協力	44
6. 全国国民年金基金日本医師・従業員支部への協力	44
7. 高齢会員への祝賀	44
8. スプリンクラー設置補助事業への対応	45
9. 婚活への支援	45
10. 医療従事者の安全確保への対応	45
第2. 医療安全対策	
1. 医事紛争の適切かつ迅速な処理及び調査機能の強化	45
2. 診療情報提供の推進	45
3. 苦情処理	45
第3. 広報活動	
1. 日州医事の刊行	46
2. 医家芸術展の開催	46
第4. 地域医療体制の整備	
1. 労災保険診療の向上	47
2. 交通事故医療対策	47
第5. その他の事項	
1. 九州医師会連合会事業への協力と参加	51
2. 日本医師会が行う事業への協力と参加	51
3. 日本医学会への協力	52
4. 医師会事務の効率化	52
5. 三師会との連携	52
6. 九州各県保健医療福祉主管部長・九州各県医師会長合同会議の開催	52
7. その他必要な事項	52
庶務関係	54
会計関係	56
参考資料	
その他の諸会議	57
医師連盟関係の諸会議	58
令和6年度 宮崎県医師会FAXニュース	59

公益事業 1

◇生涯教育の推進と充実を図る事業

第 1. 生涯教育の強化充実

- R6. 9月7日 県医師会医学会【Web会議】
9月11日 医学会誌編集委員会【Web会議】
10月13日 日医かかりつけ医機能研修制度応用研修会
11月25日 医学賞選考委員会【Web会議】
R7. 2月26日 医学会誌編集委員会【Web会議】
3月26日 県医医学会役員会【Web会議】

1. 県医師会医学会の開催

日時：9月7日（土） 場所：県医師会館【Web会議】 参加者：83名
「難聴は認知症の最大のリスク～難聴治療の最前線～」
高橋邦行 先生（宮崎大学医学部感覚運動医学講座耳鼻咽喉・頭頸部外科学分野 教授）
「医師偏在対策の政策パッケージ」
印南一路 先生（慶應義塾大学 名誉教授）

2. 日医生涯教育制度、日医かかりつけ医機能研修制度、日本専門医機構認定共通講習への対応

◇日医生涯教育制度

概要：327学会を認定（うち3学会が延期、1学会が中止）。令和5年度単位取得者数1,506名（単位取得率70.7%、全国平均52.8%）

◇日医かかりつけ医機能研修制度

概要：平成28年度4月より精度が開始され、令和6年度末の認定者数は95名。

- ・日医かかりつけ医機能研修制度応用研修会

日時：10月13日（日） 場所：県医師会館 受講者数：30名

概要：日医かかりつけ医機能研修制度に基づく応用研修の単位として最大6単位が認定される研修会を開催。このほか、10月6日（日）、11月4日（月・振休）に日医主催のWeb研修会が開催され本県から計82名が受講。

- ・かかりつけ医認知症対応力向上研修会

（公益事業2 第3.2.の「県認知症疾患医療センター及び認知症サポート医との連携」に掲載（P.21））

- ・かかりつけ医等発達障害対応力向上研修会

（公益事業4 第1.2.5「障害児医療・福祉活動の推進」に掲載（P.40））

◇日本専門医機構の必修共通講習

概要：日本専門医機構の共通講習必修単位が取得できる講習会を1回開催。

- ・令和6年度宮崎県医師会母体保護法指定医師研修会（Web講習会）

単位：医療安全1単位、医療倫理1単位

日時：2月8日（土） 場所：県医師会館 参加者：会員等70名参加。

3. 研修登録医制度の推進

◇宮崎大学医学部附属病院研修登録医制度

概要：今年度で36年目。産婦人科1名、総合周産期母子医療センター1名、皮膚科1名の合計3名が登録し研修。

4. 医学会誌の刊行及び優秀論文の表彰

◇宮崎県医師会医学会誌

概要：編集委員会を開催し、第48巻2号（19編）及び第49巻1号（10編）を発行。

◇宮崎県医師会医学賞（第38回）

概要：11月25日（月）の医学賞選考委員会で協議し、11月26日（火）の全理事協議会で以下の論文を医学賞と決定した。

【医学賞】

「バイスタンダーCPRの生命・機能予後に関する横断研究—宮崎市消防局管内で発生した心肺機能停止1,686件の解析—」

鶴田敏博 先生（宮崎大学医学部内科学講座循環器・腎臓内科学分野 血液・血管先端医療学教授）

【医学賞特別賞】

「当科における結腸・直腸癌の手術治療」

岩村威志 先生（潤和会記念病院 名誉病院長）

5. 各郡市医師会、各専門分科医会、各部会が開催する医学会への支援

概要：各郡市医師会、各専門分科医会、園医部会、労災部会が主催する学術講習に対し、医学会補助金として援助を行った（各郡市医師会10回、各専門分科医会12回、部会2回）。

第2. 医療保険対策

- R6. 4月15日 九州厚生局宮崎事務所等との保険医療機関の指導計画等打合せ
4月18日 社会保険医療担当者の新規個別指導
4月23日 県国保等はり、きゅう及びびあん摩マッサージ療養費審査委員会
4月25日 九州地方社会保険医療協議会宮崎部会
5月13日 県医師会令和6年度診療報酬改定WEB説明会【Web会議】
5月21日 県国保等はり、きゅう及びびあん摩マッサージ療養費審査委員会
5月23日 九州地方社会保険医療協議会総会
5月28日 九州地方社会保険医療協議会宮崎部会
6月6日 都道府県医師会社会保険担当理事連絡協議会【Web会議】
6月25日 九州地方社会保険医療協議会宮崎部会
6月25日 県国保等はり、きゅう及びびあん摩マッサージ療養費審査委員会
6月27日 社会保険医療担当者の個別指導
7月11日 県後期高齢者医療広域連合運営懇話会
7月18日 社会保険医療担当者の個別指導
7月18日 社会保険医療担当者の新規個別指導
7月25日 九州地方社会保険医療協議会宮崎部会
7月25日 九州地方社会保険医療協議会総会
7月25日 県国保等はり、きゅう及びびあん摩マッサージ療養費審査委員会
8月21日 県医師会令和6年度診療報酬改定説明会【Web会議】
8月22日 県国保等はり、きゅう及びびあん摩マッサージ療養費審査委員会
8月27日 九州地方社会保険医療協議会宮崎部会
9月19日 社会保険医療担当者の集団的個別指導
9月26日 九州地方社会保険医療協議会宮崎部会
9月26日 県国保等はり、きゅう及びびあん摩マッサージ療養費審査委員会
10月17日 社会保険医療担当者の個別指導
10月21日 県後期高齢者医療広域連合療養費適正化研究会
10月22日 県国保等はり、きゅう及びびあん摩マッサージ療養費審査委員会
10月24日 社会保険医療担当者の新規個別指導
10月29日 九州地方社会保険医療協議会宮崎部会
11月21日 社会保険医療担当者の個別指導
11月26日 九州地方社会保険医療協議会宮崎部会
11月26日 県国保等はり、きゅう及びびあん摩マッサージ療養費審査委員会

- 11月28日 社会保険医療担当者の個別指導
- 12月12日 社会保険医療担当者の個別指導
- 12月12日 社会保険医療担当者の新規個別指導
- 12月19日 社会保険医療担当者の集団的個別指導
- 12月24日 県国保等はり、きゅう及びあん摩マッサージ療養費審査委員会
- 12月25日 九州地方社会保険医療協議会宮崎部会
- R7. 1月16日 県後期高齢者医療広域連合運営懇話会
- 1月16日 社会保険医療担当者の個別指導
- 1月21日 県国保等はり、きゅう及びあん摩マッサージ療養費審査委員会
- 1月28日 九州地方社会保険医療協議会宮崎部会
- 2月25日 県国保等はり、きゅう及びあん摩マッサージ療養費審査委員会
- 2月26日 九州地方社会保険医療協議会宮崎部会
- 2月27日 社会保険医療担当者の新規個別指導
- 3月25日 県国保等はり、きゅう及びあん摩マッサージ療養費審査委員会
- 3月25日 県国民健康保険運営協議会
- 3月26日 九州地方社会保険医療協議会宮崎部会

1. 医療保険診療内容の向上

1) 各郡市医師会、各専門分科医会による保険指導の推進

概要：各郡市医師会及び各専門分科医会が主催する社会保険の勉強会に対し、社保指導会補助金として援助を行った（各郡市医師会20回、各専門分科医会23回）。

2) 日本医師会社会保険指導者講習会への参加と伝達講習会の開催

概要：「第68回社会保険指導者講習会」は、令和6年10月27日に日本医師会で開催予定であったが、同日、衆議院議員総選挙が実施されることを受け急遽中止となり、伝達講習会の開催も見送りとなった。後日、日本医師会ホームページに掲載された各講演映像及び資料を参加予定であった講師へ案内するとともにMMA通信にて会員へ周知した。

3) 「保険診療の手引き」による保険診療標準化と会員への周知

概要：保険診療の理解と審査基準の公開等を目的に、県国民健康保険診療報酬審査委員会及び社会保険診療報酬請求書審査委員会並びに専門分科医会等の協力を得て、「保険診療の手引き（第7版）」を作成し、保険診療の標準化を図った。

4) 審査支払機関への適切な対応

概要：毎月開催される支払基金審査運営協議会に本会役員が出席した。また、審査支払機関から審査の取扱い等に関して担当役員が適宜対応した。

2. 医療保険運営の円滑化

1) 九州厚生局等の指導・監査時の立会い及び保険指導への適切な対応

概要：九州厚生局と宮崎県が保険医療機関に対して実施する保険指導に、担当役員が立会いを行った。なお、集団指導については、eラーニングにより実施された。

◇集団的個別指導	2回 56件	◇新規個別指導	5回14件
◇個別指導	7回 14件	◇新規指定集団指導	2回13件
◇更新時集団指導	2回155件	◇新規登録時集団指導	1回48人

2) 審査委員会及び各専門分科医会との緊密な連携

概要：県国民健康保険診療報酬審査委員会委員の任期満了（令和6年12月31日迄）に伴い、「宮崎県医師会社保及び国保審査委員会委員の選任基準」に基づき、郡市医師会及び専門分科医会の協力を得て、審査委員の推薦を行った。また、国保及び社保審査委員の任期途中の辞任に伴う

後任の推薦を行った。

3) 疑義解釈・苦情処理への対応

概要：厚生労働省や日本医師会から発出される情報を中心に情報発信を行った。また、会員から寄せられる保険請求等に関する質問については、その都度、審査支払機関及び九州厚生局宮崎事務所等に確認を行い回答した。

4) 保険診療関係者との協議会の開催

概要：九州厚生局宮崎事務所を中心とする関係機関と協力し、指導計画や保険請求の問題点等を協議した。

5) 令和6年度診療報酬改定への対応

概要：会員向けに「診療報酬改定説明会（web）」を2回開催した。また、厚生労働省や日本医師会等から発出される診療報酬改定に関する情報について、FAXニュースや各郡市医師会を通じて会員に周知するとともに本会ホームページ「令和6年度診療報酬改定情報」のページに、関連資料を随時掲載した。医療機関からの質問に対しては、九州厚生局宮崎事務所等の関係各所に照会の上回答する対応を行った。

◇宮崎県医師会「診療報酬改定WEB説明会」

開催日：令和6年5月13日（月）19：00～20：00

開催形式：WEBライブ配信

◇宮崎県医師会「診療報酬改定説明会～検証と評価について～」

開催日：令和6年8月21日（水）19：00～20：00

開催形式：WEBライブ配信及び県医師会館2階

6) 高齢者医療制度への対応

概要：県後期高齢者医療広域連合運営懇話会に役員が委員として参画、制度や療養費の支給に係る問題点を協議した。

7) 後期高齢者医療広域連合運営への理解と協力

概要：県後期高齢者医療広域連合が行う各種保健事業の広報等に協力した。

第3. その他の事項

R7. 2月7日 日医ワークショップ「会員の倫理・資質向上をめざして」

2月25日 医神祭

2月25日 創立136周年記念医学会【Web会議】

1. 創立136周年記念医学会の開催

日時：2月25日（火） 場所：県医師会館【Web会議】 参加者：56名（現地33名・Web23名）

概要：医神祭を執り行った後、医学会を開催した。

医学賞受賞者講演

「バイスタンダーCPRの生命・機能予後に関する横断研究－宮崎市消防局管内で発生した心肺機能停止1,686件の解析－」

鶴田敏博 先生（宮崎大学医学部内科学講座循環器・腎臓内科学分野 血液・血管先端医療学教授）

医学賞特別賞受賞者講演

「当科における結腸・直腸癌の手術治療」

岩村威志 先生（潤和会記念病院 名誉病院長）

（公益事業1 第1.4の「医学会誌の刊行及び優秀論文の表彰」に掲載（P.2））

特別講演

「運動器再生研究と実用化への取り組み」

亀井直輔 先生（宮崎大学医学部感覚運動医学講座 整形外科学分野 教授）

2. 自浄作用活性化と倫理向上に向けた取り組み

概要：宮大医学部医の倫理委員会に役員が就任し、研究者等から申請された研究等の実施計画とその成果の公表予定の内容を倫理的・科学的妥当性の観点から審査、研究等の実施に伴う諸問題等について審議した。

公益事業 2 ◇地域医療及び救急医療の充実を図り、県民に公平な医療供給の推進を行うとともに「健康社会」の構築に寄与する事業

第 1. 地域医療体制の整備

1. 地域医療対策の確立

1) 医師確保対策

- R6. 4月20日 宮崎県臨床研修医説明会・講演会/新研修医祝賀会
 4月24日 保育支援事業打合せ会
 4月27日 男女共同参画フォーラム
 5月10日 日医女性医師支援・ドクターバンク連携九州ブロック会議打合せ会
 5月15日 地域医療現場における働きやすい環境を考える会
 5月19日 レジナビフェア福岡
 6月7日 宮大医学部生対象マッチング登録説明会&県内基幹型臨床研修病院合同説明会
 6月16日 レジナビフェア東京
 7月8日 宮大医学部地域枠全体ミーティング
 7月13日 県専門研修プログラム合同説明会
 7月25日 女性医師等保育支援サービスシステム事業サポート会員養成講座
 8月2日 女性医師等保育支援サービスシステム事業サポート会員養成講座
 8月22日 県地域医療対策協議会プログラム運用部会
 8月22日 県地域医療対策協議会
 8月31日 保育支援事業スキルアップ研修会・全体顔合わせ会
 9月6日 未来の医療を語るオールみやざき交流会
 9月9日 男女共同参画委員会【Web会議】
 9月28日 日医女性医師支援・ドクターバンク連携九州ブロック会議
 10月6日 宮崎から医師をめざそう！応援フォーラム
 10月29日 宮大医学部附属病院専門研修プログラム連絡協議会
 11月12日 宮大医学部附属病院医師研修管理委員会
 11月23日 宮崎大学医学部附属病院研修ローテート等説明会
 11月28日 医師を目指す学生のためのキャリアセミナー
 12月9日 県地域医療対策協議会プログラム運用部会
 12月9日 県地域医療対策協議会
 12月13日 指導医のための教育ワークショップ打合せ会
 12月14日～15日 指導医のための教育ワークショップ
 12月16日 宮大医学部地域枠全体ミーティング
 R7. 1月31日 医療現場のワークライフバランスセミナー【Web会議】
 2月3日 県臨床研修・専門研修運営協議会ワーキンググループ【Web会議】
 2月13日 県地域医療対策協議会プログラム運用部会
 2月13日 県地域医療対策協議会
 3月9日 レジナビFairオンライン【Web会議】
 3月10日 宮崎大学医学部附属病院医師研修管理委員会
 3月19日 県臨床研修・専門研修運営協議会
 3月26日 宮大医学部カリキュラム委員会

(1) 県内の臨床研修医及び専攻医の確保の推進

◇宮崎県臨床研修医説明会・講演会/新研修医祝賀会

日時：4月20日(土) 場所：宮崎観光ホテル

概要：本県で臨床研修を始める研修医を歓迎し、また、研修医同士の連帯感を醸成することを目的として開催。5年ぶりに祝賀会を行った。研修医61名、関係者72名の計133名が参加。

「イントロダクション」

小松弘幸 先生(宮崎大学医学部附属病院 県臨床研修・専門研修運営協議会WG委員長)

「“できレジ”を目指そう！」

松浦良樹 先生(古賀総合病院)

「救急サバイバル」

佐々木朗 先生(宮崎大学医学部附属病院)

「地域研修の魅力」

中村行人 先生(都農町国民健康保険病院)

「研修中の勉強法」

黒木 衆 先生(県立宮崎病院)

「研修Tips集」

米良大雅 先生(県立宮崎病院)

「研究のススメ 研修医から始めよう」

酒井克也 先生(宮崎大学医学部附属病院)

「ストレスマネジメント」

松田隆志 先生(宮崎生協病院)

「全体討論・Q&A」

◇宮崎大学医学部生対象マッチング登録説明会&県内基幹型臨床研修病院説明会

日時：6月7日(金) 場所：宮崎大学医学部附属病院

概要：宮崎大学医学部医学生を対象に、マッチングスケジュールや県内臨床研修病院研修プログラムの説明を開催。医学生143名が参加。

◇県専門研修プログラム合同説明会

日時：7月13日(土) 場所：宮崎観光ホテル

概要：新専門研修プログラムの概要説明や今後について説明会を行うとともに、県内の専門医プログラムの概要説明・個別相談も開催。宮大の各診療科や研修病院の医師と研修医との交流会も行った。研修医49名、医学生9名、関係者95名の計153名が参加。

◇宮崎から医師を目指そう！応援フォーラムの協力開催

日時：10月6日(日) 場所：ニューウェルシティ宮崎

概要：高校生を対象に、医学部合格の受験体験記や医学部卒業後の医師キャリア等について講演を行い医学部進学へのモチベーションを高めるとともに、本県のキャリア形成プログラムの概要説明を行った。高校生等140名が参加。

◇レジナビフェアへの出展

概要：本県で研修を行う研修医確保のため県内8基幹型臨床研修病院が参加。

出展病院及び参加者数

・5月19日(日) レジナビフェア福岡

出展病院：宮崎大学医学部附属病院、県立宮崎病院、県立延岡病院、県立日南病院、古賀総合病院、宮崎生協病院、宮崎市郡医師会病院

参加者：医学生95名

・6月16日(日) レジナビフェア東京

出展病院：宮崎大学医学部附属病院、県立延岡病院

参加者：医学生39名

・3月9日(日) レジナビFairオンライン

出展病院：県内8基幹型臨床研修病院

参加者：医学生68名

◇指導医のための教育ワークショップ

日時：12月14日（土）、15日（日） 場所：シーガイアコンベンションセンター

概要：指導医の養成を目的として、7年以上臨床経験があり基幹型・協力型研修病院で勤務し指導的立場が期待されている医師を対象に、教育カリキュラム作成方法や臨床研修の課題等についての講習会を開催。県内29名の医師が参加、修了証を交付。今年度より新たにタスクフォースアシスタントを募集し2名が参加。

ディレクター

金丸吉昌 先生（宮崎県医師会 副会長）

チーフタスクフォース

小松弘幸 先生（宮崎大学医学部医療人育成推進センター教授／
宮崎大学医学部附属病院卒後臨床研修センター長）

タスクフォース

江村 正 先生（佐賀大学医学部附属病院 医師育成・定着支援センター長・特任教授）

上園繁弘 先生（千代田病院腎臓内科）

安倍弘生 先生（宮崎大学医学部医療人育成推進センター 講師）

宮内俊一 先生（宮崎大学医学部卒後臨床研修センター 副センター長）

黒木 純 先生（宮崎大学医学部医療人育成推進センター 助教／
地域医療支援機構宮崎大学分室）

タスクフォースアシスタント

山内弘一郎 先生（県立延岡病院麻酔科）

古澤高廣 先生（県立延岡病院集中治療科）

◇未来の医療を語るオールみやざき交流会への協力開催

日時：9月6日（金） 場所：宮崎観光ホテル 参加者：153名

概要：宮崎大学医学部5年生と各基幹型臨床研修病院の指導医や研修医等が親睦を深め県内定着を図る目的で開催される交流会に協力した。

(2) 宮崎県キャリア形成プログラムの有効な運用への関与

概要：県に設置される県地域医療対策協議会に役員が参画し、キャリア形成プログラムの内容や医師派遣の状況、医師確保計画等について現状把握や課題解決に向け協議。

(3) 宮崎大学医学部地域医療・総合診療医学講座、医療人育成推進センターへの協力

概要：県臨床研修・専門研修運営協議会等を通じて、地域医療・総合診療医学講座及び医療人育成推進センター・卒後臨床研修センターの活動に積極的に協力するとともに、行政に対して継続的な支援を要望。

(4) 女性医師離職防止・復職支援・キャリアアップ支援の推進

◇女性医師等保育支援サービスシステム事業

概要：県からの補助事業として実施。病後児の預かり等を含む保育の援助を希望する、宮崎市内に在住の生後6か月～12歳までの子どもを持つ女性医師等と本事業で養成した保育サポーターとを組織化し、保育に関する援助活動を実施。

登録者：女性医師61名、保育サポーター37名。 利用実績：582件。

◇相談窓口の設置

概要：担当理事がコーディネーターとなり、女性医師の離職を防止し、出産・育児と勤務との両立を安心して行うことができる環境の整備を図ることを目的に設置。女性医師メーリングリストを活用し情報交換を実施。

◇男女共同参画委員会

日時：9月9日（月） 場所：県医師会館【Web会議】

概要：女性医師支援に関する取組の報告、日医女性医師支援・ドクターバンク連携九州ブロック会議における報告・意見交換事項について協議。

◇日医女性医師支援・ドクターバンク連携九州ブロック会議

【 公益事業 2 】

日時：9月28日（土） 場所：宮崎観光ホテル

概要：九州各県持ち回りで開催している会議を今年度は本会担当で企画・運営。

「日本医師会女性医師支援センターからの取組報告」

松岡かおり 先生（日本医師会常任理事）

「宮崎大学医学部からの取組報告」

中村佳菜子 先生（宮崎大学医学部医療人育成推進センター特別助教／
宮崎県地域医療支援機構大学分室キャリアコーディネーター）

「各県医師会からの取組報告、情報交換及び問題提起」

- ・ドクターバンクについて
- ・女性医師支援について
- ・医師の働き方改革（特に女性医師にとっての働き方改革）について

◇女性医師等就労環境改善支援補助金事業への協力

概要：女性医師等の離職防止や再就業の促進を図るため、女性医師等の就労環境改善を推進する医療機関に対し県が補助金を交付する事業へ協力。

◇女性医師等復職・再研修・キャリアアップ支援補助金事業への協力

概要：女性医師の復職・再研修・キャリアアップを支援する医療機関及び復職・再研修・キャリアアップを希望する女性医師に対し県が補助金を交付する事業へ協力。

（5）医師の働きやすい環境の整備と働き方改革への対応

◇概要：医療勤務環境改善支援センターを設置（平成27年3月）

（公益事業2 第4.4.の「医療勤務環境改善支援センターの運営と働き方改革への対応」に掲載（P.24））

◇医師を目指す学生のためのキャリアセミナー

概要：学生と先輩医師が気軽に意見を交わせる場を提供し、キャリア形成に対する関心・意欲を高めることを目的に開催。

日時：11月28日（木） 場所：宮崎大学医学部

参加者：医学生25名、医師11名、関係者8名、計44名

東美菜子 先生（病態解析医学講座放射線医学分野 教授）

沖田典子 先生（臨床神経科学講座産婦人科学分野 教授）

児玉由紀 先生（発達泌尿生殖医学講座産婦人科学分野 教授）

渡邊 望 先生（機能制御学講座循環動態生理学分野 教授）

伊達 紫 先生（フロンティア科学総合研究センター 教授）

◇医療現場のワークライフバランスセミナー

概要：医療機関において男女を問わない働きやすい環境整備の必要性や実現に向け考える機会となることを目的に、医療従事者向けセミナーを開催。

日時 1月31日（金） 場所：県医師会館【Web会議】

参加者：30名

「女性医師等に関する各種補助金について」

松永明華 様（宮崎県福祉保健部医療政策課 主事）

荒木早苗 先生（宮崎県医師会 常任理事）

「誰もが能力を發揮できる働き方を目指して」

木戸道子 先生（日本赤十字社医療センター第一婦人科 部長）

（6）医療機関勤務環境評価センター事業への協力

概要：役員2名が医療機関勤務環境評価センターの医療サーベイヤーとなっている。

2）保健医療福祉の提供体制の充実

R6. 4月22日 県プライマリ・ケア研究会学術広報委員会

5月23日 県糖尿病対策推進会議小幹事会

5月27日 県医療審議会

【 公益事業 2 】

- 5月31日 県移植推進財団定例理事会
6月8日 日本プライマリ・ケア連合学会学術大会
6月9日 日本プライマリ・ケア連合学会学術大会
6月17日 県移植推進財団定時評議員会
6月20日 西都児湯医療センターと西都市西児湯医師会との二者協議
6月26日 県糖尿病・慢性腎臓病対策検討会
7月3日 宮崎東諸県地域医療構想調整会議
7月4日 県循環器病対策推進協議会
7月25日 県糖尿病対策推進会議幹事会
8月7日 県ジェネリック医薬品安心使用促進協議会
10月10日 医療政策研修会
10月10日 県糖尿病発症予防・糖尿病性腎症重症化予防研修会【Web会議】
10月22日 県プライマリ・ケア研究会学術広報委員会
11月2日 県プライマリ・ケア研究会世話人会・総会・研修会【Web会議】
11月3日 世界糖尿病デーin宮崎2024県民公開講座
11月6日 西諸地域医療構想調整会議
12月5日 日医地域医療対策委員会
12月16日 自殺対策うつ病研修会【Web会議】
12月19日 県医療審議会
- R7. 1月9日 西諸地域医療構想調整会議医療機関部会
1月24日 県地域医療構想調整会議
1月29日 日医地域医療対策委員会
2月5日 県肝炎対策懇話会
2月15日 緩和ケアチーム研修会【Web会議】
2月21日 外国人患者受入れに関する研修会
3月4日 日医地域医療対策委員会
3月12日 宮崎東諸県地域医療構想調整会議
3月13日 県リハビリテーション専門職介護予防指導者養成事業に関する連絡会議
3月13日 都城北諸県地域医療構想調整会議
3月17日 西都児湯地域医療構想調整会議
3月19日 都道府県医師会新たな地域医療構想・医師偏在対策担当理事連絡協議会【Web会議】
3月21日 県医療審議会医療法人等部会
3月26日 都道府県医師会かかりつけ医機能担当理事連絡協議会【Web会議】

(1) 県医療計画及び地域医療構想（病床機能報告・外来機能報告等）への対応

概要：地域医療構想アドバイザーを務める役員が国の会議や各地域で開催される調整会議等に参加するとともに病床・外来機能報告制度等について対応。

(2) 地域医療介護総合確保基金の確保

概要：本会及び各都市医師会等の事業提案を取りまとめて県に要望。

(3) かかりつけ医機能の向上と活用

◇かかりつけ医認知症対応力向上研修会

（公益事業2 第3.2の「県認知症疾患医療センター及び認知症サポート医との連携」に記載（P. 21））

◇かかりつけ医等発達障害対応力向上研修会

(公益事業4 第1. 2. 4)「障害児医療・福祉活動の推進」に掲載 (P.40))

(4) 多職種協働による医療・介護連携の推進

概要:多職種が対象の研修会を開催するとともに、多職種団体の各種会議に参加。

(5) プライマリ・ケアの推進

◇日本プライマリ・ケア連合学会学術大会

日時:6月8日(土)~9日(日) 場所:静岡県.アクトシティ浜松

概要:メインテーマ「誰一人取り残さない持続可能なプライマリ・ヘルス・ケアに向けて」

◇宮崎県プライマリ・ケア研究会総会・研修会

日時:11月2日(土) 場所:県医師会館【Web会議】参加者:38名

「意外と多い社交不安症:疾患の理解と対応」

吉永尚紀 先生(宮崎大学医学部看護学科 教授)

◇宮崎県プライマリ・ケア研究会会誌

概要:学術広報委員会を開催し、第22(通算77)号・第23(通算78)号を発刊。

(6) 緩和ケア及びアドバンス・ケア・プランニングの推進

◇緩和ケアチーム研修会

日時:2月15日(土) 場所:県医師会館【Web会議】参加者:66名

特別講演1

「療養病床で緩和ケアを提供~挑戦、工夫、メッセージ~」

藤木 啓 先生(藤木病院 理事長)

特別講演2

「緩和ケア医の少ない地域における協働型コンサルテーションの試み~基本的緩和ケアの促進を目指して~」

神谷浩平 先生(MY wells地域ケア工房 代表)

グループワーク

「基本的な緩和ケアとは何か?を考える」

ファシリテーター:

神谷浩平 先生(MY wells地域ケア工房 代表)

藤木 啓 先生(藤木病院 理事長)

内藤明美 先生(宮崎県医師会 理事/宮崎市郡医師会病院緩和ケア 部長)

船橋英樹 先生(宮崎大学医学部附属病院精神科 講師)

丸田 望 先生(和田病院内科)

小池 香苗 様(宮崎大学医学部附属病院 緩和ケア認定看護師)

(7) 糖尿病対策の推進及び糖尿病発症予防-糖尿病性腎症重症化予防対策の推進

概要:糖尿病関連団体とともに県糖尿病対策推進会議を組織し、世界糖尿病デー関連のイベントを実施。宮交シティにて県民公開講座の開催や糖尿病発症・重症化予防の知識の普及・啓発として、各市町村の広報誌に啓発資料を掲載。各地域でのブルーライトアップイベントに協力。また、県からの委託事業として、県糖尿病発症予防・糖尿病性腎症重症化予防研修会を開催。

◇世界糖尿病デーin 宮崎 2024 県民公開講座

日時:11月3日(日) 場所:宮交シティ

概要:県糖尿病対策推進会議、県と共催で事前に撮影した講演動画の放映と糖尿病に関するパネル展示を実施、無料検診と医療相談に協力。

「糖尿病とともに生きる」

田中友梨 先生(宮永病院糖尿病センター)

「糖尿病と歯科疾患の関係」

弓場光泰 先生(弓場歯科医院 院長)

「今の食生活、見直してみませんか?」

柳 恵里 様(宮崎大学医学部附属病院栄養管理部 管理栄養士)

【 公益事業 2 】

「糖尿病などの生活習慣病に効く“運動”を体験しよう～」

川端利彦 様（日本健康運動指導士会 宮崎県支部長）

◇世界糖尿病デーブルーライトアップ

日時：11月11日(月)～11月17日(日) 場所：県庁本館・都城市北諸県郡医師会館・日南市役所

◇糖尿病発症予防・糖尿病性腎症重症化予防研修会

日時：10月10日(木) 場所：県医師会館【Web会議】 参加者：84名

「口腔と糖尿病の関連性と糖尿病連携手帳の活用について」

佐野裕一 先生（宮崎県歯科医師会 副会長）

「糖尿病に関する最近の話題 ～新規薬剤も含めた治療薬の選択基準～」

園田紀之 先生（園田クリニック 院長）

(8) 循環器病・肝炎・慢性腎臓病等各種疾病対策の推進

概要：県循環器病対策推進協議会、県肝炎対策懇話会、県糖尿病・慢性腎臓病(CKD)対策検討会等へ担当理事が委員として参画し、県循環器病対策推進計画や県糖尿病発症予防・糖尿病性腎症重症化予防指針の策定、推進を図った。

◇緊急肝炎ウイルス検査事業

概要：検査費請求の取りまとめを実施。実績は66件。

(9) 地域リハビリテーション活動の支援

概要：県リハビリテーション専門職介護予防指導者養成事業に関する連絡会議等に担当理事が出席し事業内容を協議。

(10) 難病患者対策の推進

概要：県難病対策協議会へ担当理事が委員として参画。

(11) 認知症対策の推進

(公益事業2 第3. 2の「県認知症疾患医療センター及び認知症サポート医との連携」に記載(P.21))

(12) うつ病医療連携・自殺対策事業への協力

概要：本会役員が県自殺対策推進協議会委員に就任しているほか、以下の研修会を開催。

◇自殺対策うつ病研修会

日時：12月16日(月) 場所：県医師会館【Web会議】 現地参加：34名 接続数：127箇所

概要：県の委託事業。医師や医療従事者を対象に自殺対策に関する研修会を実施。

「インターネット・ゲーム依存と子どものメンタルヘルス」

松崎尊信 先生（国立病院機構久里浜医療センター 精神科診療部長）

「自殺予防対策 一主に公衆衛生の観点から」

西 大輔 先生（東京大学大学院医学系研究科 教授）

(13) 外国人患者対応の推進

概要：県からの委託事業としてセミナーを開催。また、本会役員が県外国人患者受入れ環境整備推進協議会委員に参画。

◇外国人患者受入れ環境整備推進セミナー

日時：2月21日(金) 場所：県医師会館【Web会議】 参加者：44名

「医療通訳の基本の“き”について」

北村 純 様（メディフォン株式会社 mediPhone事業本部）

「医療通訳を使用している医療現場の実際」

相良理香子 先生（九州大学大学院医学研究院病態制御内科学

九州大学病院国際医療部国際診療支援センター 臨床助教）

「外国人患者受入れに係る施策等について」

押川 誠 様（宮崎県福祉保健部医療政策課 主幹）

伊東俊晃 様（宮崎県商工観光労働部国際・経済交流課 主幹）

3) 在宅医療の充実

- R6. 5月27日 在宅医療研修会企画小委員会【Web会議】
5月29日 県医療的ケア運営協議会
6月24日 在宅医療協議会役員会【Web会議】
7月28日 人体シミュレータを用いた在宅医療研修会
8月25日 人体シミュレータを用いた在宅医療研修会
8月31日 在宅医療協議会総会・研修会【Web会議】
9月8日 人体シミュレータを用いた小児在宅医療実技講習会
10月11日 在宅医療研修会企画小委員会【Web会議】
12月15日 人体シミュレータを用いた在宅医療研修会
- R7. 1月19日 人体シミュレータを用いた在宅医療研修会
2月13日 県医療的ケア児等支援部会
3月9日 （厚労省）在宅医療関連調査・講師人材養成事業研修会
3月10日 人体シミュレータを用いた小児在宅医療実技講習会
3月21日 在宅医療研修会企画小委員会
3月23日 日医在宅医療シンポジウム

(1) 県医師会在宅医療協議会の推進

◇県医師会在宅医療協議会総会・研修会

日時：8月31日（土） 場所：県医師会館【Web会議】

参加者：会員等69名（現地14人・Web55名）

概要：県からの報告と下記のとおり講演を行った。対象は医師、多職種。

・報告会

「令和4年度在宅療養支援診療所・在宅療養支援病院・在宅時医学総合管理料

および施設入居時等医学総合管理料届出施設調査結果 報告」

宮崎県福祉保健部長寿介護課 医療・介護連携推進室

・講演「総合診療能力を有する医師とは」

伊東芳郎 先生（宮崎大学医学部地域医療・総合診療医学講座 特別教授）

(2) 在宅医療（小児在宅医療含む）に関する機器等を活用した研修会の企画運営

概要：県からの補助事業として実施。人体シミュレータを用いた「在宅での吸引」など14のプログラム研修の開催方法等を検討するため企画小委員会を3回開催。研修会は14プログラムを2日間ずつ2回開催。小児在宅医療は県からの委託事業。胃ろう管理、経鼻胃管のプログラムを年2回開催。

◇在宅医療推進事業（在宅医療従事者のための研修事業）

場所：県医師会館

日時：7月28日（日）47名 口腔ケア、CVポート・PICC、経管栄養、導尿・カテーテル管理、褥瘡、吸引

8月25日（日）41名 看取りの対応、人工呼吸、フットケア、感染症対策、フィジカルアセスメントまたは急変患者の対応（BLS）、腹膜透析または採血・注射・点滴注射

12月15日（日）43名 導尿・カテーテル管理、褥瘡、吸引、口腔ケア、CVポート・PICC、経管栄養

1月19日（日）46名 感染症対策、人工呼吸、フットケア、看取りの対応、フィジカル

アセスメントまたは急変患者の対応（BLS）、腹膜透析または採血・注射・点滴注射

◇人体シミュレータを用いた小児在宅医療実技講習会

場所：県医師会館

日時：9月8日（日） 参加者：16名

3月10日（月） 参加者：8名

（3）多職種連携の推進

概要：各郡市医師会の協力を得ながら、在宅医療を中心とした研修会や連絡協議会を開催し、多職種との連携を推進。

4）医療情報システムの構築

R6. 6月6日 県デジタル社会推進協議会

12月2日 セキュリティインシデント対応ワークショップ

12月11日 県デジタル社会推進協議会【Web会議】

12月21日 オンライン診療に係る情報共有会【Web会議】

R7. 3月8日～9日 日医医療情報システム協議会

（1）医療DX実現のための電子カルテ、オンライン資格確認、電子処方箋、HPKIカード等を用いた広域医療情報連携の推進

概要：日本医師会が開催する協議会に担当役員が参加。電子カルテ、オンライン資格確認、電子処方箋等事業について日医や社会保険診療報酬支払基金宮崎審査委員会事務局からの情報を各郡市医師会及び会員に周知。電子処方箋等で必要となる電子署名としてHPKIカード（医師資格証）発行の審査及び交付業務に協力した。

また、医療機関がサイバー攻撃を受けた場合に備え、インシデント対応ワークショップを開催。

◇セキュリティインシデント対応ワークショップ

日時：12月2日（月） 場所：県医師会館 参加者：44名

概要：医療機関がサイバー攻撃を受けた際、被害を最小限に抑え業務継続を確保することを目的に、県警とIPA（独立行政法人情報処理推進機構）、病院部会との共催でワークショップを開催。

神谷健司 様（情報処理推進機構セキュリティセンター 普及啓発・振興部 エキスパート）

金山栄一 様（情報処理推進機構セキュリティセンター 普及啓発・振興部 エキスパート）

第1部 講習「インシデント発生時の対応について

～検知・初動対応、報告・公表、復旧・再発防止の3つの段階にわけて～

第2部 演習「初動対応」、「対応・公表」

（2）日医標準レセプトソフト（ORCA）利用の促進

概要：日本医師会ORCA管理機構が開発した日医標準レセプトソフトウェアORCAについて、会員医療機関への情報提供や問い合わせ対応。

（3）Web会議システム活用の推進

概要：会員等が県医師会館や各郡市医師会に参集することなく、自院や自宅において研修会や会議に参加できるようにWeb会議システム（Zoom：5ライセンス）の活用を推進。

◇Web会議システム（Zoom）を用いた研修会等の開催

運用実績：研修会・講演会等60回、会議等84回

◇日本医師会・九州医師会連合会・国等が主催する会議等の開催

運用実績：研修会・講演会等6回、会議等43回

5）救急医療体制整備及び関係機関との連携

【 公益事業 2 】

- R6. 7月24日 県精神科救急医療システム連絡調整委員会
10月26日 ICLS指導者養成ワークショップ
10月27日 ACLS研修会
11月22日 全国メディカルコントロール協議会連絡会（第2回）
- R7. 1月10日 子ども救急医療電話相談事業意見交換会
1月22日 県メディカルコントロール協議会専門委員会
2月6日 県精神科救急医療システム連絡調整委員会
2月24日 日医大規模イベント医療・救護研修会【Web会議】
3月8日 ICLS指導者養成ワークショップ
3月9日 ACLS研修会

(1) 心肺蘇生法や AED 取扱い等の救命処置や治療に関する知識・技術の普及

◇ICLS（心肺蘇生法）指導者養成ワークショップ、ACLS（二次救命処置）研修会

概要：県からの委託事業として実施。研修内容や講師は宮崎ICLS普及委員会にコーディネートをお願い。

・ICLS（心肺蘇生法）指導者養成ワークショップ

日時：10月26日（土） 場所：県医師会館 参加者：16名

3月8日（土） 場所：県医師会館 参加者：11名

・ACLS（二次救命処置）研修会

日時：10月27日（日） 場所：県医師会館 参加者：23名

3月9日（日） 場所：県医師会館 参加者：30名

(2) 救急医療体制存続のための支援

概要：訪問救急教室として県内の幼稚園・保育園に小児科医師を講師として派遣し講演を実施。併せて県内全ての園に小児科医の講演動画の提供を行った。また、子ども救急医療電話相談受託事業者との意見交換会を実施するとともに、#8000を周知のため広報グッズの配布や#8000の広報動画を活用した取組みを実施。この他、救急医療体制に関する各種会議等に本会担当役員が参加した。

◇訪問救急教室

概要：県内の10か所の幼稚園・保育園に小児科医師を講師として派遣し、小児救急医療の適正利用や子ども救急医療電話相談（#8000）の利用促進、子どもの病気等について講演を実施。

◇園児の健康管理に関する小児科医の講演動画の提供

概要：県小児科医会の協力を得て、県内全ての幼稚園・保育園等施設の保護者及び園関係者に対し、小児科医の講演動画を配信（YouTube限定公開）。「発熱」等8つのテーマ別に子どもの健康管理、小児救急医療の基礎知識、症状に応じた医療機関受診の方法について講演。

案内施設数：614施設 講師：小児科医師7名

動画再生数：延べ1671回（保護者、園関係者）

◇子ども救急医療電話相談（#8000）受託事業者との意見交換会

日時：1月10日（金） 場所：県医師会館及びWeb

概要：#8000受託事業者と本会及び県小児科医会役員、県が出席し、小児救急医療の利用適正化のための意見交換を実施。

◇#8000 広報グッズの作成及び配布

概要：#8000広報用にウェットティッシュを作成し、小児科を中心とした会員医療機関、公的医療機関に送付。保護者等に配布してもらうことで#8000の周知、利用促進を図った。

◇#8000 広報動画の活用

概要：#8000広報用動画を、宮崎市内の映画館で年5回2週間ずつ放映した他、子育て世帯が視聴するYouTube動画の広告として放映。その他、県小児科医会のホームページに掲載。

6) 大規模災害医療への対応及び対策の推進

- R6. 4月16日 日医理事災害対策本部会議・日医理事打合せ
 4月26日 県保健医療福祉調整本部会議
 6月9日 日本医師会シンポジウム「次世代の災害医療」及び災害医療担当理事連絡協議会
 6月29日 死体検案研修会
 7月31日 県保健医療福祉調整本部訓練事前説明会【Web会議】
 8月9日 令和6年能登半島地震JMAT活動報告会【Web会議】
 10月4日 保健医療福祉調整本部図上訓練Ⅱ事前説明会
 10月12日 保健医療福祉調整本部図上訓練Ⅱ
 10月27日 都道府県災害医療コーディネーター研修
 11月4日 県総合防災訓練
 12月26日 日医救急災害医療対策委員会
- R7. 1月13日 日医JMAT研修会（基礎編）
 1月18日 九医連救急・災害医療担当理事連絡協議会
 1月18日 九州ブロック災害医療研修会
 1月19日 九州ブロック災害医療研修会
 2月3日 救急災害医療対策委員会【web会議】
 2月9日 県災害医療コーディネーター研修会
 3月16日 日医JMAT研修会（統括編）
 3月18日 JMAT・JRAT合同研修会

(1) 県医師会災害時対応マニュアルの作成と各郡市医師会・行政・関係機関との協力体制の確立

概要：県災害医療活動マニュアルを補完する体制と災害時の各郡市医師会及び県医師会の具体的な行動を示した県医師会災害対策マニュアル作成のため、2月3日に救急災害医療委員会を開催。その他、県総合防災訓練にて情報交換を行うなど担当役員等が県等の会議・訓練に出席し関係団体との情報交換を行った。緊急時や災害時に速やかに本会役職員に連絡がとれるよう、携帯電話等のメール機能を使った緊急連絡網を運用。広域災害救急医療情報システム（EMIS）、J-SPEED等の習熟に努めた。

(2) 九州医師会連合会及び関係団体との災害時医療救護協定の強化

概要：1月18日・19日に熊本市で開催された九州医師会連合会救急・災害医療担当理事連絡協議会並びに九州ブロック災害医療研修会に担当役員が出席。災害時医療救護協定の確認や九州各県等との連携強化に努めた。

(3) JMAT（日本医師会災害医療チーム）・DMAT（災害派遣医療チーム）・JRAT（日本災害リハビリテーション支援協会チーム）等の連携強化及びJMAT研修会開催と災害医療関係研修会への参加

概要：日医で1月13日開催されたJMAT研修（基礎編）及び3月16日に開催されたJMAT研修（統括編）に担当役員と事務局が参加した。また、3月18日にJMTA・JRAT合同研修会を開催し講義及び実習を行った。

◇宮崎 JMAT・宮崎 JRAT 合同研修会

日時：3月18日（火） 場所：県医師会館及びWeb会議 参加者：現地9名 Web接続36箇所
 ・講義

落合秀信 先生（宮崎大学医学部病態解析医学講座 救急・災害医学分野 教授）

講義Ⅰ「災害時診療記録とJ-SPEED」

講義Ⅱ「START式トリアージについて」

講義Ⅲ「START式トリアージの方法について」

実習Ⅰ「机上トリアージ実習と二次トリアージ」

講義Ⅳ「トリアージタグの記載方法」

デモ「START式トリアージの実際」

・実技講習（現地参加者のみ）

落合秀信 先生（宮崎大学医学部病態解析医学講座 救急・災害医学分野 教授）

実習Ⅱ「START式トリアージ実習」

実習Ⅲ「ターニケット（CAT）を用いた止血法」

（４）県災害医療コーディネーター研修への参加・協力

概要：県災害医療コーディネーター研修会及び都道府県災害医療コーディネーター研修会に担当役員が参加。

（５）災害時備蓄用品の整備

概要：日医及び県で開催された関係会議に参加し、災害発生時に必要な備蓄用品等について確認。

（６）検案体制の構築

◇死体検案研修会の開催

日時：6月29日（土） 場所：県医師会館 参加者：21名

概要：会員が検案の知識を修得し、検案業務及び大規模災害時の検案に協力することを目的に研修会を開催。

「警察における死体取扱いについて」

新村正嗣 氏（県警察本部刑事部捜査第一課検視官 室長）

「死体検案で視ておいてほしいところ」

湯川修弘 先生（宮崎大学医学部社会医学講座法医学分野 教授）

7) 各種検診事業の維持・啓発、各種がん検診等研修の実施

R6. 7月26日 県がん診療連携協議会【Web会議】

8月8日 生活習慣病検診各部長連絡協議会【Web会議】

12月6日 生活習慣病検診従事者研修会【Web会議・TV会議】

R7. 3月17日 県がん診療連携協議会

◇生活習慣病従事者研修会（肺・乳・胃・大腸がん）

日時：12月6日（金） 場所：県医師会館【Web会議】（TV会議：都城・延岡・日向・児湯・西都・南那珂）

日時：12月10日（火）～12月31日（火）【オンデマンド配信】

概要：県からの委託事業として研修会を実施。各種がん検診実施医療機関等の登録・指定・更新のための研修会を1回開催、オンデマンド配信を実施。出席者合計486名。

「肺がん検診」

中田 博 先生（宮崎大学医学部附属病院放射線科 講師）

「乳がん検診について」

白尾一定 先生（宮崎江南病院 院長）

「ピロリ感染胃炎と胃がん検診」

宮崎貴浩 先生（潤和会記念病院消化器科 部長）

「大腸癌検診」

田井 博 先生（古賀総合病院消化器内科 部長）

この他、県臨床細胞学会、県産婦人科医会との共催により、子宮がん検診や細胞診従事者研修会等を開催。「ピンクリボン活動みやざき」に協賛し、企業・団体と連携し乳がん撲滅の普及啓発活動に協力。

8) 特定健診・特定保健指導事業への協力

【 公益事業 2 】

概要：代表保険者である健康保険組合宮崎連合会と次年度の契約について協議し、各郡市医師会へ契約締結の諾否の確認。児湯医師会、西都市西児湯医師会については、本会で委託契約を締結。

9) 県地域医療・福祉推進協議会活動の推進

診療報酬改定の年度に開催している。令和6年度は開催なし。

10) へき地医療への協力

概要：医師確保対策（公益事業第2 第1. 1. 1）における取組等

11) 医師会立共同利用施設への協力

- R6. 7月6日 九州地区医師会立共同利用施設連絡協議会
7月7日 九州地区医師会立共同利用施設連絡協議会
12月13日 日医医師会共同利用施設検討委員会【Web会議】
R7. 1月24日 日医医師会共同利用施設検討委員会【Web会議】
3月7日 日医医師会共同利用施設検討委員会

概要：本会役員が全国や九州の会議に参加するとともに、日医の医師会共同利用施設検討委員会の委員に就任し、医師会共同利用施設の今後のあり方等について協議。

12) 臨床検査精度管理事業の推進

- R6. 7月11日 臨床検査精度管理調査実行委員会【Web会議】
R7. 2月5日 臨床検査精度管理調査実行委員会【Web会議】
3月14日 日医臨床検査精度管理調査報告会【Web会議】

◇臨床検査精度管理調査

日時：10月31日（木）

概要：県からの補助事業として実施。県臨床検査技師会の協力を得て、県内178施設の参加により実施。

検査項目：尿検査・血液検査・生化学検査（38項目）

結果対応：臨床検査精度管理調査結果報告データ資料をJAMTQCに掲載。

◇臨床検査精度管理調査の解析報告

日時：2月21日（金）～3月20日（木）【オンデマンド配信】

視聴回数：延べ351回

概要：各医療機関の臨床検査の精度を高め施設間差是正を目的に一般（尿）、血液、生化学の各検査項目の解析結果を報告。

13) 臨床研究倫理審査及び治験審査への対応

- R6. 5月16日 宮大医学部医の倫理委員会
5月31日 臨床研究倫理審査事業に関する打合せ
6月6日 宮大医学部医の倫理委員会
9月12日 宮大医学部医の倫理委員会
10月21日 臨床研究倫理審査準備会
11月7日 宮大医学部医の倫理委員会
12月5日 宮大医学部医の倫理委員会
R7. 1月17日 宮大医学部医の倫理委員会
2月6日 宮大医学部医の倫理委員会
3月13日 臨床研究倫理審査委員会・利益相反委員会

概要：令和6年度中の審査事業開始を目標に打ち合わせや準備会を重ね、3月13日（木）に第1回目の委員会を開催し、3月14日（金）に審査申請受付を開始した。委員会では、委員長、副委員長の選定や審査を行うために必須の委員向けの研修を行った。なお、令和6年度中の審査申

請はなかったが、事前相談が2件あった。

この他、宮大医学部医の倫理委員会に役員が就任し、審査に協力をしている。

第2. 医療安全対策

- 10月31日 県医療事故調査支援団体連絡協議会・県医医療事故調査支援委員会合同会議
- 12月26日 日医医療安全対策委員会【Web会議】
- 1月15日 県個人情報保護審議会
- 2月9日 日医医療事故調査制度に係る支援団体統括者セミナー【Web会議】
- 3月12日 県個人情報保護審議会
- 3月28日 医療安全対策Webセミナー【Web会議】

1. 医療安全への積極的な取り組み

1) 医療安全対策研修会の開催

概要：県医師協同組合と協力し医療従事者を対象とした医療安全のための研修会を開催

◇医療安全対策 Web セミナー

日時：3月28日（金） 場所：Web会議 接続数：326

概要：県医師協同組合と共催で開催。

「最新の医療安全を巡る実務的対応と課題について」

高山桂 先生（県医師協同組合顧問弁護士、弁護士法人きさらぎ代表）

2) 医療安全に関する通知等の迅速な伝達

概要：医療機関に対し、日本医師会から発信される情報を中心に、日州医事、FAXニュース、MMA通信、本会会員専用ページを通じて情報を発信した。

2. 医療事故調査制度への対応

1) 県医療事故調査支援団体連絡協議会及び県医師会医療事故調査支援委員会の円滑な運営

概要：10月31日（木）に県医師会館にて県医療事故調査支援団体連絡協議会を県医師会医療事故調査支援委員会と合同で開催し、県内の支援状況などについて意見交換を行った。

2) 医療機関に対する初動及び院内医療事故調査の支援

◇県医師会医療事故調査支援委員会

概要：医療機関からの支援要請に迅速に対応するため、事例発生毎にメーリングリストを活用して随時開催した。

◇支援実績

相談件数2件、院内事故調査支援（外部委員の推薦）2件であった。

3) 院内医療事故調査に関わる人材の育成

◇医療事故調査等支援団体向け研修会への参加【Web 会議】

日時：2月9日（日） 場所：県医師会館

概要：院内事故調査を行うにあたっての知識及び技能の習得に加え、各地域において医療事故調査制度の普及と院内調査の支援等を牽引する指導的役割を果たす人材育成を目的とした「支援団体統括者セミナー」に、県医師会役員及び基幹型病院代表者等が参加。

3. 個人情報保護法への適切な対応

概要：医療機関が保有する個人情報の取扱いについて、日本医師会が発行する「診療に関する個人情報の取扱い指針」等を参考に、医療機関からの質問等に対応。また、県個人情報保護審議会等に役員が参加。

第3. 介護保険対策

【 公益事業 2 】

- R6. 5月13日 県認知症疾患医療センター合同会議【Web会議】
5月15日 県認知症高齢者グループホーム連絡協議会理事会【Web会議】
5月23日 県訪問看護ステーション連絡協議会役員会
5月24日 認知症サポート医・かかりつけ医スキルアップ研修会【Web会議】
6月1日 県認知症高齢者グループホーム連絡協議会理事会【Web会議】
6月1日 県認知症高齢者グループホーム連絡協議会総会・全体研修会【Web会議】
8月10日 県訪問看護ステーション連絡協議会総会・研修会
9月2日 県認知症疾患医療センター合同会議【Web会議】
9月6日 県認知症高齢者グループホーム連絡協議会理事会【Web会議】
9月6日 認知症サポート医・かかりつけ医スキルアップ研修会【Web会議】
10月16日～17日 日本認知症グループホーム全国大会
11月1日 県認知症疾患医療センター指定医療機関選考委員会
11月11日 県訪問看護ステーション連絡協議会役員会【Web会議】
11月18日 介護保険委員会【Web会議】
11月20日 県訪問看護推進協議会
11月29日 県認知症高齢者グループホーム連絡協議会理事会
12月25日 県認知症高齢者グループホーム連絡協議会動画研修についての打合せ会【Web会議】
- R7. 2月1日 県訪問看護ステーション連絡協議会管理者向け研修会【Web会議】
2月5日 県訪問看護ステーション連絡協議会役員と各支部長との意見交換会【Web会議】
2月5日 県訪問看護ステーション連絡協議会役員会【Web会議】
2月10日 介護保険に関する主治医研修会【Web会議】
2月14日 県認知症疾患医療センター合同会議【Web会議】
2月28日 認知症サポート医・かかりつけ医スキルアップ研修会【Web会議】
3月13日 県リハビリテーション専門職介護予防指導者養成事業に関する連絡会議
3月15日 県認知症高齢者グループホーム連絡協議会理事会
3月15日 県認知症高齢者グループホーム連絡協議会全体研修会【Web会議】

1. 地域包括ケアシステムの構築及び介護保険制度への対応

概要：介護保険委員会等で各郡市医師会の状況を把握するとともに介護保険に関する主治医研修会を開催。九州医師会連合会各種協議会等において情報交換及び検討。

◇介護保険委員会

日時：11月18日（月） 場所：県医師会館【Web会議】

概要：介護保険に関する主治医研修会の企画について協議。

◇介護保険に関する主治医研修会

概要：県からの委託事業として研修会を開催。医師による主治医意見書記載方法のポイントについての講演を実施。

日時：2月10日（月） 場所：県医師会館【Web会議】

参加者：会員等93名（現地14名・Web79名）

「ケアマネジャーの立場から～医療と介護の連携をもっとスムーズに～」

松本尚子 様（社会福祉法人芳生会 芳生苑在宅介護支援センター 主任介護支援専門員）

「在宅栄養管理に関する栄養ケア・ステーションの現状について」

日高知子 様（公益社団法人宮崎県栄養士会 栄養ケア・ステーション担当理事）

「介護保険審査員の視点から」

早稲田真 先生（医療法人芳明会 早稲田クリニック 院長）

2. 県認知症疾患医療センター及び認知症サポート医との連携

【 公益事業 2 】

概要：県からの委託事業。県認知症疾患医療センターと連携し、認知症の早期診断・治療・ケア等に関する症例検討等の研修会を開催。

◇認知症サポート医・かかりつけ医スキルアップ研修会

第1回 日時：5月24日（金） 場所：県医師会館【Web会議】 参加者：125名

「認知症の早期診断における心理検査について」

八ヶ代真弓 様（大悟病院認知症疾患医療センター公認心理士）

「日向市における認知症初期集中支援チームの現状と課題」

桜川淳也 先生（協和病院認知症疾患医療センター作業療法士）

「かかりつけ医として認知症早期診断の課題」

吉見雅博 先生（吉見クリニック 院長）

「認知症早期診断の課題」

三山吉夫 先生（大悟病院認知症 疾患医療センター長）

第2回 日時：9月6日（金） 場所：県医師会館【Web会議】 参加者：122名

「認知症の急性増悪として紹介されたうつ病合併の軽度認知障害の1例」

蛭原功介 先生（県南病院認知症疾患医療センター）

「レビー小体型認知症（DLB）の診断・対応について」

宇田川充隆 先生（野崎病院認知症疾患 医療センター長）

「意味性認知症（SD）の一例」

二宮嘉正 先生（協和病院認知症疾患 医療センター長）

「健忘症候群が主症状で経過した老年期認知症の1例」

三山吉夫 先生（大悟病院認知症疾患 医療センター長）

第3回目 日時：11月24日（金） 場所：県医師会館【Web会議】 参加者：102名

「症例から学ぶ進行性核上性麻痺と大脳皮質基底核変性症」

杉山崇史 先生（宮崎大学医学部附属病院脳神経内科 副科長）

「特発性正常圧水頭症の臨床」

山崎浩司 先生（宮崎県立日南病院脳神経外科 部長）

「アルコール性認知症について」

大塚和之 先生（認知症疾患医療センター大悟病院精神科）

◇かかりつけ医認知症対応力向上研修会

日時：12月25日（水）～1月31日（金）【オンデマンド配信】 視聴回数：92名

「かかりつけ医の役割」

清水謙祐 先生（吉田病院認知症疾患医療センター）

「基本知識、診断における実践」

小牧正吾 先生（吉田病院認知症疾患医療センター長）

「地域・生活における実践」

甲斐裕斗 様（宮崎県福祉保健部長寿介護課医療・介護連携推進室 主任主事）

◇医療従事者向け認知症対応力向上研修会

日時：2月12日（水）～2月28日（金）【オンデマンド配信】 視聴回数：140名

二宮嘉正 先生（協和病院認知症 疾患医療センター長）

3. 県高齢者保健福祉計画への協力

概要：担当役員が関係会議に参画し、各郡市医師会等へ情報提供。

4. 介護関連団体との連携強化

1) 県訪問看護ステーション連絡協議会への協力

概要：県訪問看護ステーション連絡協議会の会長を池井常任理事が務め、医師協同組合が事務局を担当。また宮崎県が設置する訪問看護推進協議会の委員に役員が就任。

◇宮崎県訪問看護ステーション連絡協議会総会・研修会

日時：8月10日（土） 場所：県医師会館 参加者：43名

テーマ「高齢者虐待・拘束について」

講演1『高齢者虐待防止法に基づく訪問看護ステーションの指針作成の在り方・委員会の設置等について』

太田尾庄市 氏（宮崎県福祉保健部 長寿介護課 居宅介護担当 主幹）

講演2『高齢者虐待の背景と通報者の役割』

古川拓矢 氏（宮崎県社会福祉士会 高齢者・障がい者虐待対応専門職チーム 社会福祉士）

◇宮崎県訪問看護ステーション連絡協議会管理者向け研修会

日時：2月1日（土） 場所：県医師会館【Web会議】 参加者：現地：21名、接続数：16箇所
「訪問看護の現場におけるハラスメントについて学ぶ」

『ACPをみんなで考えよう～外来・病棟・在宅・地域～』

吉村 学先生（宮崎大学医学部地域包括ケア・総合診療医学講座 教授）

2) 県認知症高齢者グループホーム連絡協議会への協力

概要：県認知症高齢者グループホーム連絡協議会の副会長を吉見常任理事が務め、医師協同組合が事務局を担当。

◇県認知症高齢者グループホーム連絡協議会理事会等

概要：理事会を5回（5月15日（水）【Web会議】、6月1日（土）【Web会議】、9月6日（金）【Web会議】、11月29日（金）、3月15日（土）【Web会議】）開催。

◇県認知症高齢者グループホーム連絡協議会総会【Web会議】

◇県認知症高齢者グループホーム連絡協議会全体研修会【Web会議】

日時：6月1日（土） 場所：県医師会館【Web会議】 参加者：現地：30名、接続数：41箇所。
各ブロックより発表

①県北

②県中央北

③県中央

④県西

⑤県南

「認知症高齢者の生活とリハビリテーション」

鈴木幹次郎 先生（医療法人芳明会 早稲田クリニック 副院長）

日時：3月15日（土） 場所：県医師会館【Web会議】 参加者：現地：31名、接続数：54箇所。

「認知症グループホームが地域で生き・求め続けられる為に求めたいこと」

中浜崇之 氏（株式会社サルー 代表取締役）

5. 介護報酬改定への対応

概要：令和6年度介護報酬改定への対応として、九州医師会連合会介護保険対策協議会に役員が出席。関連する情報について各郡市医師会へ情報提供。

第4. 医療関係者対策

- R6. 5月9日 第1回医師の働き方改革Web研修会【Web会議】
6月5日 日医医療秘書認定試験委員会
6月12日 都道府県医師会医療関係者担当理事連絡協議会【Web会議】
8月18日 中四九地区医師会看護学校協議会【Web会議】
8月28日 日医医療秘書認定試験委員会【Web会議】
9月7日 全国医師会医療秘書学院連絡協議会定例総会等
9月19日～10月15日 第2回医師の働き方改革Web研修会【オンデマンド配信】
9月26日 医師クランク育成・スキルアップ研修会【Web会議】
10月28日 医師クランク育成・スキルアップ研修会【Web会議】

- 10月30日 日医医療秘書認定試験委員会
10月31日 医療保険請求事務実技試験
11月7日 日医医療秘書認定試験委員会
11月18日 医師クラーク育成・スキルアップ研修会【Web会議】
12月4日 医師クラーク育成・スキルアップ研修会【Web会議】
12月4日 日医医療秘書認定試験委員会
12月10日 医師会立看護学校担当理事連絡協議会【Web会議】
R7. 1月31日 医師クラーク育成・スキルアップ研修会【Web会議】
2月2日 日医医療秘書認定試験
2月6日 新人看護職員研修推進協議会
2月7日 県ナースセンター事業運営委員会
2月13日 日医医療秘書認定試験委員会
2月26日 第3回医師の働き方改革Web研修会【Web会議】
3月29日 全国医師会医療秘書学院連絡協議会常任委員会・運営委員会

1. 医療従事者の確保と質の向上並びに地位向上の推進

◇合同就職説明会への協力

日時：12月16日（月） 場所：宮崎県立看護大学

概要：県立看護大学の学生を対象に、県立看護大学が主催する説明会で医療機関への周知活動に協力。資料参加を含め19医療機関が参加。

◇県知事表彰への協力

概要：5月17日（金）に県庁知事会議室で行われた知事表彰式に関して、本会から各郡市医師会へ推薦者の照会を行った。

2. 准看護師養成制度の堅持

◇生徒募集広報

概要：県内医師会立准看護学校の生徒募集広告を新聞掲載するなどの広報活動を実施。

◇日本准看護師連絡協議会への協力

概要：平成27年より日本准看護師連絡協議会の団体会員として加入。

3. 看護職養成施設への協力と相互連携の推進

◇看護進路相談会への参加

日時：7月6日（土） 場所：宮崎市民プラザ 参加者：156名

概要：中・高校生を対象に県看護協会が主催する進路相談会で、医師会立看護学校のブースを設け、情報提供を行うとともに個別相談に対応。

◇医師会立看護学校担当理事連絡協議会

日時：12月10日（火） 場所：県医師会館【Web会議】

概要：看護学校を取り巻く諸問題や看護師不足対策が重要課題であることから県、医師会立看護学校との意見交換を実施。

◇中四九地区医師会看護学校協議会への参加

日時：8月18日（日） 場所：ルルサス防府【Web会議】

概要：担当理事がW参加

4. 医療勤務環境改善支援センターの運営と働き方改革への対応

◇医療勤務環境改善支援センター

概要：労働環境の整備を促進するため、県及び労働局の委託を受け、医療勤務環境改善支援センターを設置

・電話相談・個別支援

【 公益事業 2 】

概要：専用回線で医療機関からの相談対応業務を実施。必要に応じて医療労務管理アドバイザーや医療経営アドバイザーを派遣

・周知・広報活動

概要：勤改センターのホームページを活用した制度の周知・研修動画や資料の掲載、新しいチラシの作成(1,000部)・配布、日州医事へチラシの掲載、FAX通信によるニュースレターの発信(4回)、奥様医療経営塾でのセンター事業の紹介などを実施

・利用勧奨活動

概要：県内の128医療機関の事務長などに、電話での利用勧奨を実施(相談申込5件)

・医療機関向けセミナー・アドバイザー向け研修会の開催

・医療機関が行う研修会への講師派遣(ハラスメント対策、勤務環境改善など)

◇「連絡調整会議」

概要：宮崎労働局(雇用環境・均等室、監督課)、県医療政策課、宮崎大学医学部総務課、医療勤務環境改善支援センターの実務者やアドバイザーとの情報共有、諸課題の協議の場として、令和4年5月から毎月1回、県医師会館で開催

◇「第1回医師の働き方改革web研修会」

日時：5月9日(木) 場所：県医師会館【Web会議】 接続数：90箇所

「令和6年度診療報酬改定と医療従事者の処遇改善 ～その実践と実務～」

小塩 誠 様(認定登録日本医療経営コンサルタント)

「医療従事者の賃上げとベースアップ評価料の活用、賃金管理」

本嶋有二郎 様(宮崎県医療勤務環境改善支援センター 医療労務管理アドバイザー)

◇「第2回医師の働き方改革web研修会」【オンデマンド配信】

日時：8月29日(木)に開催を予定していたが、台風10号の接近により中止し、オンデマンド配信(9/13～10/15)を実施 視聴回数：69箇所

「36協定、医師の研鑽、宿日直許可、労務管理のポイントについて」

志摩啓一朗 様(宮崎労働局 労働基準部 監督課 監督係)

「医療労務管理アドバイザーの視点から ～36協定、医師の自己研鑽、宿日直勤務許可、最賃アップ対応等労務管理、ベースアップ評価料～」

本嶋有二郎 様(宮崎県医療勤務環境改善支援センター 医療労務管理アドバイザー)

◇「第3回医師の働き方改革web研修会」

日時：2月26日(水) 場所：県医師会館【Web会議】 接続数：71箇所

「これからの医療経営戦略 ～収益減、物価高騰、賃金上昇を踏まえて～」

櫻井裕子 様(宮崎県医療勤務環境改善支援センター 医療経営アドバイザー)

「医療勤務環境改善マネジメントシステムの導入について ～医療従事者の離職防止と医療勤務環境の改善に向けて～」

新屋尋崇 様(特定社会保険労務士、医療労務管理支援事業スーパーバイザー)

5. 全国医師会医療秘書学院連絡協議会、日医医療秘書養成施設への協力

◇全国医師会医療秘書学院連絡協議会

概要：全国医師会医療秘書学院連絡協議会に加盟し、総会等に役員が出席。

日時：9月7日(土) 場所：ホテルグランヒルズ静岡

日時：3月29日(土) 場所：ステーションコンファレンス東京

◇日医医療秘書の養成

概要：宮崎学園短期大学に、2年間の全日制コースとして養成を委託。医療機関での実地研修を経て、3月に18回目の卒業生が誕生。医療機関には実地研修の受け入れと卒業生の採用を引き続き依頼。令和6年度も、「現代ビジネス科」に入学後、コース選択で「メディカル秘書コース」を選んだ学生を養成していく。

◇医療保険請求事務実技試験

試験日：10月31日(木) 場所：宮崎学園短期大学

概要：受験者16名中13名が合格。

◇第45回日本医師会医療秘書認定試験

試験日：2月2日（日） 場所：県医師会館

概要：受験者16名中15名が合格。また、日本医師会医療秘書認定試験委員会の委員に就任している本会役員が試験問題の作成に携わった。

第5. 広報活動

R6. 9月4日 土曜会（報道機関支局長の会）との懇談会

1. 県医ホームページの充実

◇県医師会ホームページ

概要：県医師会館内にサーバーを設置。県民にも親しみやすいホームページを目指すと共に会員への情報提供の手段として利用。県内で開催される研修会や感染症、診療報酬に関する情報等について周知・啓発を行った。

◇電子メールサービス（県医師会会員メーリングリスト）

概要：県医師会から会員への情報伝達用メーリングリスト（MMA通信：1,070名）、県医師会会員交流用メーリングリスト（MMA交流：798名）、各種委員会等のグループメーリングリスト（72グループ登録）

2. 情報統計調査活動

概要：日本医師会や関係団体が行うアンケート調査等に協力。

3. 行政機関・報道機関その他関係諸団体との連携

概要：県、各報道機関、医療関係団体、宮崎大学と連携、協力し、医療機関へ日州医事やFAXニュース等を通じた情報提供や、県民に対する啓発活動を行った。

4. 県内報道機関との意見交換会の開催

◇土曜会（県内報道機関の支局長等の会）との懇談会

概要：土曜会との懇談会（9月4日（水））を開催。情報交換を行い、相互理解を深めた。

5. 花粉情報の提供

概要：九州各県における医療情報の一環として、花粉症の予防・治療を目的にデータを提供。

観測期間：1月31日～4月30日

協力機関：宮崎市郡医師会臨床検査センター、都城健康サービスセンター、SRL延岡ラボラトリー
分析評価：九州各県のデータと本県の観測データをもとに宮崎大学医学部耳鼻咽喉科医局の専門医師に、本県の花粉飛散の予測・コメントを依頼。

情報提供機関：2月1日～4月15日（土日祝日は除く）

第6. 勤務医との連携・協調

R6. 4月12日 日医勤務医委員会

5月17日 都道府県医師会勤務医担当理事連絡協議会【Web会議】

6月14日 勤務医部会会計監査

8月1日 勤務医部会理事会【Web会議】

8月26日 勤務医部会総会・前期講演会【Web会議】

10月5日 九州各県医師会勤務医担当理事連絡協議会

10月26日 全国医師会勤務医部会連絡協議会

10月27日 福岡県医師会勤務医交流会

11月21日 勤務医委員会【Web会議】

R7. 1月30日 勤務医部会後期講演会【Web会議】

1月30日 勤務医部会理事会【Web会議】

2月1日 九医連勤務医連絡協議会

◇九州各県医師会勤務医担当理事連絡協議会・九医連勤務医連絡協議会

10月5日（土）に熊本市で九州各県医師会勤務医担当理事連絡協議会、2月1日（土）に同市で九医連勤務医連絡協議会が開催され、日本医師会の担当常任理事も出席し協議を行った。

この他、全国の協議会に本会役員や部会役員が参加した。

1. 勤務医部会活動への積極的な取り組み

◇勤務医部会理事会

日時：8月1日（木） 場所：県医師会館【Web会議】

日時：1月30日（木） 場所：県医師会館【Web会議】

◇総会・前期講演会

日時：8月26日（月） 場所：県医師会館【Web会議】 出席者：56名

「宮崎県の病理事情と教室の研究紹介」

山下 篤 先生（宮崎大学医学部病理学講座 構造機能病態学分野 教授）

「プロサッカークラブとしての人材育成」

宮本 功 様（株式会社テゲバジャーロ宮崎 代表取締役社長）

◇後期講演会

日時：1月30日（木） 場所：県医師会館【Web会議】 出席者：59名

「地域資源を活かして全国へ、そして世界へ」

永野時彦 様（宮崎ひでじビール株式会社 代表取締役）

「医師会は勤務医の期待に応えられるか」

今村英仁 先生（公益社団法人 日本医師会 常任理事）

2. 未加入勤務医への入会促進

概要：ホームページに入会のご案内を掲載し、会員が受けられる様々なサービスを提示。入会に関する各種問い合わせに対応した。また、宮崎大学附属病院運営審議会で医師会活動についての説明を行い、後日、出席者に対しアンケート調査を行った。

3. 研修医の入会促進及び継続加入の取り組み

概要：All Miyazaki研修医スタートアップセミナー（4月20日（土））において、新研修医のための説明会を開催。1年次の臨床研修医に対して医師会の事業説明（医師会の紹介と宮崎県臨床研修・専門研修運営協議会、医療事故調査制度、医事紛争、医師会入会・医師資格証）を行うと共に入会申込書の記入方法を説明し48名が入会した。

また、臨床研修修了後の継続入会については、2年次の臨床研修医に対し、11月23日（土）に宮崎大学医学部で開催された研修ローテーション等説明会の際に、医師会の事業内容と医賠償保険に関する説明を行った。3月には文書で継続加入と「医師会会員情報システム（MAMIS）」での会員区分変更手続きを依頼した。

第7. 各郡市医師会との連携

R6. 5月18日 宮崎市郡医師会病院創立40周年記念式典

6月26日 宮崎市郡医師会定時総会

9月24日 各郡市医師会長協議会

11月26日 各郡市医師会長協議会

12月12日 延岡市医師会会員忘年会

12月20日 都城市北諸県郡医師会忘年会

R7. 1月28日 各郡市医師会長協議会

- 2月5日 宮崎市医師会との意見交換会
- 2月10日 延岡市医師会との意見交換会
- 3月1日 各都市医師会等職員研修会
- 3月12日 都城市北諸県郡医師会との意見交換会

1. 各都市医師会が行う事業への協力

概要：各都市医師会の行う事業に協力した。

2. 各都市医師会長協議会の開催

- 日時：9月24日（火）各都市医師会長協議会
- ：11月26日（火）各都市医師会長協議会
- ：1月28日（火）各都市医師会長協議会

概要：3回開催した。主に都道府県医師会会長会議で議論された内容を伝達すると共に、組織強化・将来構想、医師会会員情報システム（MAMIS）等について説明・協議をした。

3. 各都市医師会（連盟）役員等連絡協議会の開催

今年度は開催を見送った。

第8. 各専門分科医会との連携

- R6. 4月11日 県産婦人科医会・県産科婦人科学会合同理事打合せ会【Web会議】
- 4月11日 県産婦人科医会法制・倫理委員会
- 4月16日 県産婦人科医会会計監査
- 4月18日 県内科医会理事会【Web会議】
- 4月25日 県内科医会評議員会
- 4月26日 県外科医会理事・評議員会
- 4月27日 県産婦人科医会春期定時総会・学術講演会・合同理事会
- 5月9日 県産婦人科医会常任理事会【Web会議】
- 5月11日 県内科医会総会・学術講演会【Web会議】
- 5月19日 県小児科医会役員会
- 5月19日 県小児科医会総会・春季学術講演会
- 5月28日 日産婦学会専門医制度宮崎地方委員会
- 5月30日 県内科医会会誌編集委員会
- 6月6日 日産婦医会性教育指導セミナー全国大会実行委員会【Web会議】
- 6月13日 県産婦人科医会常任理事会【Web会議】
- 6月18日 県整形外科医会理事会【Web会議】
- 6月23日 県産婦人科医会J-CIMELS講習会
- 7月4日 県内科医会医療保険委員会
- 7月5日 県産婦人科医会医療保険研修会【Web会議】
- 7月6日 県外科医会理事会【Web会議】
- 7月6日 県外科医会総会【Web会議】
- 7月6日 県外科医会・県整形外科医会・労災部会合同学会【Web会議】
- 7月6日 県整形外科医会総会
- 7月6日 県整形外科医会評議員会
- 7月6日 県整形外科医会理事会
- 7月11日 県産婦人科医会常任理事会【Web会議】
- 7月19日 県内科医会理事会【Web会議】
- 7月27日～7月28日 日産婦医会性教育指導セミナー全国大会

- 8月2日 県外科医会夏期講演会【Web会議】
- 8月3日 県産婦人科医会新生児蘇生法講習会
- 8月8日 県産婦人科医会全理事会【Web会議】
- 8月21日 各専門分科医会長会
- 8月22日 県内科医会医療保険委員会【Web会議】
- 9月2日 県内科医会理事会【Web会議】
- 9月12日 県産婦人科医会常任理事会【Web会議】
- 9月14日 県産婦人科医会秋期定時総会・学術講演会【Web会議】
- 9月19日 日産婦医会性教育指導セミナー全国大会引継ぎ・報告会【Web会議】
- 9月21日 県小児科医会子ども健康セミナー【Web会議】
- 9月27日 日産婦医会性教育指導セミナー全国大会実行委員会
- 9月30日 県内科医会会誌編集委員会
- 10月4日 県内科医会学術委員会【Web会議】
- 10月6日 県小児科医会秋季学術講演会
- 10月6日 県小児科医会役員会
- 10月10日 県産婦人科医会常任理事会【Web会議】
- 10月10日 県産婦人科医会献金委員会【Web会議】
- 10月30日 県整形外科医会保険審査委員打合せ会議
- 11月7日 県産婦人科医会献金委員会【Web会議】
- 11月9日～11月10日 九州各県内科医会連絡協議会
- 11月14日 県産婦人科医会常任理事会【Web会議】
- 11月15日 県外科医会秋期講演会【Web会議】
- 11月16日 県整形外科医会研修会
- 11月29日 各郡市内科医会長会
- 12月12日 県産婦人科医会全理事会【Web会議】
- 12月13日 県産婦人科医会HTLV-1母子感染対策事業研修会【Web会議】
- 12月14日 県産婦人科医会ひむか性教育シンポジウム【Web会議】
- R7. 1月9日 県産婦人科医会常任理事会【Web会議】
- 1月18日 九州各県内科医会会長会議【Web会議】
- 1月20日 県外科医会理事会【Web会議】
- 1月25日 県産婦人科医会冬期定時総会・学術講演会【Web会議】
- 2月7日 県外科医会冬期講演会【Web会議】
- 2月13日 県産婦人科医会常任理事会【Web会議】
- 2月17日 県小児科医会役員会【Web会議】
- 2月22日 県内医師会病院連絡協議会
- 2月26日 日産婦医会性教育指導セミナー全国大会実行委員会【Web会議】
- 3月1日～2日 県産婦人科医会ひむかせミナー【Web会議】
- 3月3日 県産婦人科医会医療保険委員会【Web会議】
- 3月13日 県産婦人科医会全理事会【Web会議】
- 3月19日 県外科医会HIMUKA Live Surgery Seminar
- 3月24日 県外科医会理事会【Web会議】

1. 各専門分科医会との連携

概要：本会の設置する委員会に、各専門分科医会の推薦する委員を委嘱すると共に、希望する専

門分科医会の事務及び会費徴収等に協力を行った。

2. 各専門分科医会長会の開催

日時：8月21日（水） 場所：県医師会館

概要：県医師会医学会幹事の選出報告の後、県医師会医学会副会長に、県内科医会長の比嘉利信先生を選出した。

第9. その他の事項

- R6. 5月19日 宮崎大学白菊会50周年記念総会
5月28日 宮大医学部認定再生医療等委員会
5月29日 県警察医会協議会【Web会議】
6月19日 宮大学長選考・監察会議
6月19日 宮大経営協議会
7月29日 組織強化・将来構想委員会小委員会【Web会議】
7月30日 県福祉保健部・病院局と県医師会との意見交換会
8月19日 組織強化・将来構想委員会小委員会【Web会議】
9月17日 組織強化・将来構想委員会小委員会【Web会議】
10月5日 県警察医会総会・特別講演会
10月8日 宮崎大学と県医師会との懇談会
10月22日 組織強化・将来構想委員会
10月31日 都道府県医師会組織強化担当役員連絡協議会【Web会議】
11月12日 県福祉保健部・病院局と県医師会との意見交換会
11月26日 宮大学長選考・監察会議
11月26日 宮大経営協議会
11月28日 組織強化・将来構想委員会小委員会【Web会議】
12月23日 組織強化・将来構想委員会小委員会【Web会議】
- R7. 1月21日 組織強化・将来構想委員会小委員会【Web会議】
2月17日 組織強化・将来構想委員会小委員会【Web会議】
2月22日 都道府県医師会警察活動協力医会連絡協議会・学術大会
3月1日 宮崎大学医学部吉村学先生退官に伴う「感謝の会」
3月14日 組織強化・将来構想委員会小委員会【Web会議】
3月14日 宮大学長選考・監察会議
3月14日 宮大経営協議会

1. 医師資格証の普及、促進

概要：臨床研修医への医師会入会案内、新規入会会員へ入会礼状、会員名簿作成時の掲載内容確認を送る際に、医師資格証のパンフレット等を同封し案内した。県内の合計発行数は688名（令和7年3月末現在）。

2. 医師会活性化の検討

概要：全役員を対象とする組織強化・将来構想委員会を組織し、小委員会を8回、本委員会を1回開催し、検討を行った。

3. 宮崎大学医学部及び公的機関との連携

1) 宮崎大学との懇談会の開催

【 公益事業 2 】

日時：10月8日（火） 場所：アートホテル

概要：宮崎大学から学長、理事、医学部附属病院長、医学部長、医学部教授の他、各郡市医師会長、各専門分科医会長、県医師会役員、代議員、顧問が出席し、新任教授等の紹介、意見交換等を行った。

2) 研修医のための説明会（祝賀）の開催

日時：4月20日（土） 場所：宮崎観光ホテル

概要：県臨床研修医説明会・講演会/新研修医祝賀会～All Miyazaki研修医スタートアップセミナー&ウェルカムパーティ～と題して開催。1年次の臨床研修医を対象に、本会役員が新研修医の説明会を行った。その後、臨床研修・専門研修運営協議会主催の臨床研修講演会をはさみ、県知事、宮大学長、宮大医学部各教授・医局長、基幹型・協力型臨床研修病院の指導医等関係者及び2年次研修医らも出席した祝賀会を開催した。

3) 県福祉保健部・病院局との意見交換会の開催

概要：県側からは、福祉保健部長、病院局長、こども政策局長をはじめ、福祉保健課、医療政策課、国民健康保険課、長寿介護課、医療・介護連携推進室、障がい福祉課、健康増進課、薬務感染症対策課、こども家庭課、県教育庁の担当者らが出席し、2回開催した。

第1回

日時：7月30日（火） 場所：アートホテル

県主催で開催し、県の県医師会に関係の予算の説明等があった。

第2回

日時：11月12日（火） 場所：県医師会館

県医師会主催で開催し、本会から県に対して以下の要望を行った。

- ・医師確保について
- ・子どもの発育段階に応じた医療の充実について
- ・妊娠期からの子育て支援のために
- ・日本一のスポーツメディカルサポート体制を目指して
- ・女性医師支援について
- ・医師会立看護師・准看護師養成校への財政支援と、県立看護大学の在り方について
- ・介護職人材確保のための施策とACPの普及について
- ・救急災害について
- ・感染症対策について
- ・物価高騰による医療機関等への財政支援について
- ・電子処方箋導入に関する都道府県助成事業の実施について
- ・郡市医師会からの要望について

4. 医療情報コーナーの充実

概要：県医師会館1階に設置し、医療に関する図書、闘病記などを揃え県民に公開。令和6年度の貸出数158冊。

5. 警察医会への協力及び警察活動協力医会の活動促進

概要：県警察医会特別講演会の開催に協力。警察活動協力医会の会員等が参加し、検案の資質向上のための研鑽に努めた。

日時：10月5日（土） 場所：県医師会館 参加者：90名

「大規模災害における遺体管理について～災害産業保健の視点から～」

佐藤寛晃 先生（産業医科大学医学部法医学教室 教授）

公益事業3 ◇**県民の健康保持・増進に寄与する事業**

第1. 地域医療体制の整備

- R6. 5月29日 都道府県医師会医療廃棄物担当理事連絡協議会【Web会議】
 7月25日 ロコモ予防運動推進事業養成講座
 7月31日 県感染症危機管理研修会・予防接種従事者研修会【Web会議】
 8月6日 県感染症対策連携協議会
 9月14日 ロコモ予防運動推進事業養成講座
 9月30日 健康教育委員会【Web会議】
 10月3日 健康スポーツ医学委員会【Web会議】
 10月9日 県感染症対策連携協議会
 10月21日 県障がい者差別解消支援協議会に係る勉強会
 10月21日 県障害者施策推進協議会
 10月28日 県感染症対策審議会
 10月30日 スポーツメディカルセンターに関する打合せ
 10月30日 県HPVワクチン接種情報共有会・麻しん風しん対策推進会議・予防接種広域化検討会議
 11月21日 ロコモ予防運動推進事業普及講座
 11月22日 ロコモ予防運動推進事業普及講座
 12月11日 日医公衆衛生委員会
 12月26日 日医予防接種・感染症危機管理対策委員会
- R7. 1月8日 ロコモ予防運動推進事業普及講座
 1月16日 スポーツドクター連盟総会【Web会議】
 1月16日 健康スポーツ医学セミナー【Web会議】
 1月23日 県スポーツメディカルサポート体制検討ワーキンググループ
 1月31日 県障害者虐待防止・権利擁護連絡会議
 2月3日 県ロコモティブシンドローム対策協議会【Web会議】
 2月5日 県献血推進協議会
 2月6日 高次脳機能障がい講演会【Web会議】
 2月7日 県感染症対策審議会【Web会議】
 2月12日 「地域におけるスポーツ医・科学サポート体制構築事業」コンソーシアム報告会
 2月16日 県民健康セミナー【Web会議】
 2月18日 ロコモ予防運動推進事業普及講座
 3月6日 県公害健康被害認定審査会
 3月10日 ロコモ予防運動推進事業普及講座
 3月21日 日医公衆衛生委員会
 3月24日 県健康づくり推進協議会

1. 公衆衛生活動

1) 健康教育への積極的展開

(1) 県民への健康教育（健康セミナー・ロコモ予防啓発）の推進

◇健康セミナー

日時：2月16日（日） 場所：県医師会館【Web会議】

参加者：98名（現地79名、Web：19名）

概要：県民健康セミナーの講演内容は健康教育委員会と健康スポーツ医学委員会で検討。

「入浴・温泉と健康増進」

下堂 蘭恵 先生（鹿児島大学大学院 歯学総合研究科 リハビリテーション医学 教授）

「心身の健康に欠かせない睡眠～良質な睡眠と健康、そして温泉の関係性とは～」

平野 羊嗣 先生（宮崎大学医学部 臨床神経科学講座 精神医学分野 教授）

「運動・スポーツについて（簡単エクササイズでリフレッシュ!）」

池田 抄祐里 様（ルネサンス Group Blast CTG 教育トレーナー）

◇報道機関を通じた健康教育

（公益事業3 第2. 1. 「新聞・テレビ・ラジオ・ホームページ等による広報活動の推進」に掲載（P. 35））

◇ロコモ予防運動推進事業

概要：県の委託を受けてえびの市と綾町で実施。各市町で活動しているスポーツ推進員や健康運動指導士等を対象に「養成講座」を2回、市民向けに「普及講座」を5回開催し、合計104名の参加を得た。また、関係団体とロコモ予防について協議する県ロコモティブシンドローム対策協議会【Web会議】を1回開催。各団体には「ロコモだより」などの各種チラシ、実践DVD等を配布し情報提供を行った。

（2）健康教育に関する各郡市医師会への協力

概要：健康教育事業費補助事業による支援（令和6年度は申請ゼロ）。

（3）健康教育事業費補助事業の実施

概要：宮崎県皮膚科医会から申請があり補助金を交付。

2) 感染症及び新興・再興感染症対策の推進

◇県感染症危機管理研修会・予防接種従事者研修会

概要：県業務感染症対策課との共催により、医師、新興感染症医療コーディネーター、看護師等医療従事者等を対象に開催。

日時：7月31日（水） 場所：Web開催 参加者：Web159接続

第1部 予防接種従事者研修会

「これから気をつけるべき麻疹、風疹対策」

神谷 元 先生（三重大学大学院医学系研究科）

第2部 感染症危機管理研修会

「コロナ対応を踏まえた新興感染症危機に備えた取組について」

宮崎県業務感染症対策課

「コロナ対応時の広域搬送・入院調整について」

落合秀信 先生（宮崎大学医学部附属病院）

「コロナ対応時の医療圏域内の入院調整等について」

佐藤圭創 先生（延岡市医師会病院）

「コロナ対応時の自宅療養者支援について」

名越秀樹 先生（都城市郡医師会病院）

◇新型コロナウイルス感染症の罹患後症状にかかる診療体制の整備

概要：罹患後症状を訴える患者の受診体制を構築するため、医療機関受診の目安や受診先診療科を確認できる「罹患後症状（後遺症）受診セルフチェックシート」と、罹患後症状の外来診療が可能な医療機関一覧を県庁ホームページに掲載。

罹患後症状の外来診療が可能な医療機関数：84施設

◇各種会議への参加

概要：感染症対策の推進のため、県感染症対策審議会（2回）、県感染症対策連携協議会（2回）へ役員を派遣し、県感染症予防計画など感染症に係る県の各種施策について協議。

◇その他感染症対策

概要：県からの委託事業として「梅毒・HIV無料匿名検査事業」を8～9月と1～2月の2回実施。本会が窓口となり請求等の取りまとめを行った。実績は137件。その他、麻しん等の感染症情報、インフルエンザ警報、食中毒注意報等について、県医FAXニュース、メール等で注意喚起。また、日医予防接種・感染症危機管理対策委員会、日医公衆衛生委員会及び県の各種会議へ関係役員が出席。

3) 予防接種への協力・啓発

(1) 予防接種率向上と公費助成の推進

概要：各郡市医師会、県小児科医会と協調し、県及び市町村へ予防接種率向上等について働きかけを実施。

◇MR ワクチン接種に関する取組み

概要：MRワクチンの接種率低下に対応するため、市町村への働きかけや県民への啓発について取り組んだ。

(2) 予防接種体制の整備・充実

◇広域予防接種体制

概要：広域での接種を可能にするため、県内全市町村と契約し本会が窓口となり請求等の取りまとめを行った。広域の子ども定期予防接種は合計8,168件の実績。広域の高齢者等定期接種インフルエンザワクチンと新型コロナウイルス感染症ワクチンは合計6,452件、肺炎球菌ワクチンが77件の実績。

県及び各市町村との予防接種の現状及び広域化等について協議する県HPVワクチン接種情報共有会・県麻しん風しん対策推進会議・予防接種広域化検討会議へ参加。

◇風しん抗体検査事業

概要：県からの委託事業として、妊娠を希望する女性とそのパートナー等を対象にした風しん抗体検査事業を実施。本会が窓口となり請求等の取りまとめを行った。296件の実績。

◇子ども予防接種週間

概要：予防接種に対する関心を高め、予防接種率の向上を図ることを目的に厚生労働省、日本医師会及び日本小児科医会の主催により3月1日(土)から7日(金)までの7日間実施された。本会ホームページに広報のためのバナーを作るとともに、各郡市医師会、行政、マスコミ等へ広く啓発してもらうよう依頼し周知に努めた。今年度も昨年度に引き続き、MRワクチン接種の重要性について積極的に呼びかけた。

4) 精神保健福祉活動の推進

(公益事業2 第1.1.2)(12)の「うつ病医療連携・自殺対策事業への協力」に記載(P.13))

5) 障害者医療・福祉活動の推進

概要：県身体障害者センターからの委託事業として、高次脳機能障がい講演会を開催。また、本会役員が県障害者施策推進協議会委員及び障がい者差別解消支援協議会に参画。

◇高次脳機能障がい講演会

日時：2月6日(木) 場所：県医師会館【Web会議】 参加者：72名

「高次脳機能障害者の治療と仕事の両立支援」

佐伯 覚 先生(産業医科大学医学部リハビリテーション医学講座 教授)

6) 公害健康被害及び環境問題への対応と在宅医療廃棄物対策の推進

概要：県公害健康被害認定審査会に本会役員が委員として参画。光化学オキシダント注意報発令に関する情報伝達訓練への参加や適正な廃棄物処理について周知を行った。

7) たばこ対策の推進

概要：禁煙及び受動喫煙防止対策の推進について周知を行った。

2. 健康スポーツ医学の推進

1) スポーツ医学の普及啓発

◇健康スポーツ医学セミナー

日時：1月16日（木） 場所：県医師会館【Web会議】 参加者：35名（現地9名、Web：26名）

概要：健康スポーツ医学委員会で検討し、2027年に開催される第81回国民スポーツ大会及び第26回全国障害者スポーツ大会を見据えた内容とした。

「燃ゆる感動鹿児島国体 医療・救護実績報告」

井尻幸成 先生（霧島整形外科病院 理事長・病院長/公益社団法人鹿児島県医師会 理事）

「障がい者スポーツ（パラスポーツ）における医学的管理の重要性」

田島文博 先生（ちゅうざん病院 理事長・病院長）

◇県医師会スポーツドクター連盟

概要：本会の健康スポーツ医学事業は、スポーツドクター連盟と連携して活動しており、連盟総会を1月16日（木）に開催。

2) 各競技団体・各種スポーツ団体との連携

概要：各種スポーツ団体との意見交換を実施。

3) スポーツドクター制度の充実

概要：日医認定健康スポーツ医制度への協力。認定・更新の登録業務、再研修会指定申請業務を実施。本県の日医認定健康スポーツ医は56名。

4) スポーツメディカルネットワークの推進

概要：更なる充実を図るため、スポメディネットのリーフレット等で広報。

5) スポーツランドみやざき事業との連携

概要：スポーツ・メディカル・サポート体制の進展に向けて宮崎大学や行政と協議を行った。

6) 第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会（日本のひなた宮崎 国スポ・障スポ）への参画

概要：県の準備委員会と医療救護専門委員会に事務局が出席。また、県へ、各郡市医師会長や本会役員及びスポーツ医学委員に準備状況などを説明する機会を提供した。1月16日（木）開催の健康スポーツ医学セミナーでは関連した講演を行った。

第2. 広報活動

1. 新聞・テレビ・ラジオ・ホームページ等による広報活動の推進

概要：予防接種や感染症など、テレビ・ラジオ・新聞社等からの取材依頼、番組出演、原稿依頼に対し各専門分科医会、会員の協力を得てその都度対応。

◇教えてドクター（宮崎日日新聞連載）

概要：医療の現状や制度、病気に関する正しい知識を県民に提供することを目的に、毎月第2日曜日に「医療講座（宮崎の医療の現状や制度に関すること）」を、第4日曜日に「健康講座（病気に関すること）」を宮崎日日新聞本紙で掲載。

◇健康あれこれ（宮日ホームマガジン「rapia」）

概要：宮崎日日新聞の購読者に年4回発行される県内情報誌で、健康増進に繋がる情報を掲載する「健康あれこれ」の監修に協力。

◇お医者さんの健康コラム（宮崎日日新聞生活情報誌『きゅんと』）

概要：各専門分科医会の協力を得て、24回の記事を掲載

2. 県民からの医療・健康相談への対応

概要：医療健康相談窓口を設置し、県民から電話・メール等で寄せられた相談について対応。

公益事業 4	◇保健事業の一体的推進を行う事業
---------------	-------------------------

第 1. 地域医療体制の整備

- R6. 4月7日 日医学校保健講習会
- 4月17日 母体保護法指定医師審査委員会
- 5月8日 全国学校保健・安全研究大会宮崎県第1回実行委員会
- 5月13日 産業医部会理事会【Web会議】
- 5月18日 産業医部会総会・研修会【TV会議】
- 5月30日 全国学校保健・学校医大会分科会演題採否に関する打合せ会
- 6月4日 学校保健及び学校安全に関する文部科学大臣表彰審査会
- 6月4日 県学校保健会理事・評議員会
- 6月5日 全国医師会産業医部会連絡協議会【Web会議】
- 6月6日 学校医部会理事・評議員会【Web会議】
- 7月1日 園医部会理事会
- 7月10日 全国学校保健・学校医大会特別講演打合せ会
- 7月20日 産業医研修会(実地)
- 7月24日 全国学校保健・学校医大会シンポジスト打合せ会【Web会議】
- 7月26日 全国学校保健・学校医大会懇親会打合せ会
- 8月3日 産業医研修会(前期)
- 8月30日 県との妊婦健診等に関する協議会
- 8月31日 産業医研修会(前期)
- 9月3日 母体保護法指定医師審査委員会
- 9月19日 園医部会総会・研修会
- 9月19日 学校医部会総会
- 10月2日 全国学校保健学校医大会実行委員会・試食会
- 10月2日 日医学校保健委員会【Web会議】
- 10月4日 全国学校保健・学校医大会シンポジスト打合せ会【Web会議】
- 10月15日 県・市町村との妊婦健診等に関する協議会【Web会議】
- 10月22日 全国学校保健・学校医大会シンポジスト打合せ会【Web会議】
- 10月23日 県中部地域産業保健センター運営協議会
- 10月24日 産業保健活動推進全国会議【Web会議】
- 11月7日 全国学校保健・安全研究大会
- 11月7日 全国学校薬剤師大会
- 11月8日 九医連学校医会評議員会・総会
- 11月8日 全国学校保健・学校医大会会長招宴
- 11月8日 全国学校保健会中央大会
- 11月9日 全国学校保健・学校医大会
- 11月10日 九州学校検診協議会専門委員会
- 11月10日 九州学校検診協議会役員会
- 11月30日 産業医研修会(実地)
- 12月1日 かかりつけ医等発達障害対応力向上研修会【Web会議】
- 12月7日 産業医研修会【TV会議】
- 12月7日 日医家族計画・母体保護法指導者講習会
- 12月17日 全国学校保健・学校医大会反省会・役職員懇談会

- 12月19日 日医医業経営検討委員会
- R7. 1月14日 県性暴力被害者支援に係る意見交換会
- 1月25日 九州各県医師会学校保健担当理事者会
- 1月25日 九州学校検診協議会専門委員会
- 1月29日 県産業保健連絡協議会・県産業医研修連絡協議会
- 2月4日 母体保護法指定医師審査委員会
- 2月5日 九州各県学校保健会長及び学校保健担当者連絡会
- 2月8日 産業医研修会【TV会議】
- 2月8日 母体保護法指定医師研修会【Web会議】
- 2月9日 日医母子保健講習会
- 2月9日 かかりつけ医等発達障害対応力向上研修会【Web会議】
- 2月12日 日医認定産業医関係小委員会【Web会議】
- 2月19日 全国学校保健・学校医大会引継会
- 2月25日 日医医業経営検討委員会
- 2月26日 宮崎産業保健総合支援センター運営協議会
- 3月17日 県周産期医療協議会
- 3月17日 県母子保健運営協議会

1. 母子保健、母体保護活動

1) 母体保護法指定医師研修会の開催を通じた適正な運用の推進

◇母体保護法指定医師審査委員会

概要: 本会役員3名と県産婦人科医会役員3名をもって構成。令和6年度は3回の委員会を開催。県医師会母体保護法に関する規程及び審査基準等をもとに指定医師の新規申請2名、更新申請48名について審査。

◇母体保護法指定医師研修会

概要: 県産婦人科医会の協力を得て1回開催。

日時: 2月8日(土) 場所: 県医師会館【Web会議】 参加者: 70名

「医療安全について」

上山貴子 先生(県医師会 理事)

「医療倫理について」

土井宏太郎 先生(宮崎大学医学部発達泌尿生殖医学講座 産婦人科学分野 講師)

「母体保護法に関わる法制について」

秦奈峰子 先生(太田秀哉法律事務所 医師/弁護士)

2) 日医主催の母子保健講習会、家族計画・母体保護法指導者講習会への参加

◇家族計画・母体保護法指導者講習会

日時: 12月7日(土) 場所: 日医

概要: 日医・厚生労働省の主催。本県から2名出席。

◇日医母子保健講習会

日時: 2月9日(日) 場所: 日医

概要: 日医の主催。本県から3名出席。

3) 周産期医療体制の充実化(分娩費用保険適用化に向けた問題点等の抽出提言・搬送及びモニタリングシステムの全県ネットワーク化の維持と検証)

概要: 県地域医療介護総合確保基金の補助金を得て、宮崎県産科医療従事者スキルアップ事業を実施。

◇ひむかセミナー

【 公益事業 4 】

日時：3月1日（土） 場所：県医師会館 参加者：175名（現地42名、Web133名）

概要：例年2日間で開催しているセミナー。今年度で28回目となる。現地（県医師会館）とWebのハイブリッド形式で開催した。

「分娩とFHRモニタリング」

池ノ上 克 先生（九州医療科学大学 学長）

「遅発一過性徐脈発見のメカニズム」

村田雄二 先生（社医）生長会ベルランド総合病院 周産期母子センター 顧問）

「産科医療補償制度報告書から「脳性麻痺のFHR」を学びましょう」

鮫島 浩 先生（宮崎大学 学長）

「妊婦と感染症 旬の話題」

金子政時 先生（宮崎大学大学院看護学研究科 教授）

「今、産科医療で何が起きようとしているのか」

川越靖之 先生（宮崎県立看護大学 教授）

「プレコンセプションケアを始めませんか？」

桂木真司 先生（宮崎大学医学部発達泌尿生殖医学講座 産婦人科学分野 主任教授）

日時：3月2日（日）

「新生児のフィジカルアセスメント」

渡邊祐子 先生（宮崎大学医学部附属病院 総合周産期母子医療センター 看護師長）

「新生児蘇生法とフィジカルアセスメント」

児玉由紀 先生（宮崎大学医学部発達泌尿生殖医学講座産婦人科学分野 教授）

「新生児スクリーニングの実践と未来：検体採取から対象疾患拡大まで」

澤田浩武 先生（宮崎大学医学部看護学科 教授）

「周産期医療に活かす！はじめて学ぶ遺伝医学の扉」

土井宏太郎 先生（宮崎大学医学部発達泌尿生殖医学講座産婦人科学分野 講師、宮崎大学医学部附属病院 遺伝カウンセリング 部長）

4) 母子感染対策（風疹・HTLV-1・梅毒等）の推進

◇HTLV-1 母子感染対策事業

概要：県の委託事業。HTLV-1抗体検査及び相談支援について、広報用のリーフレットを作成し関係機関に配布。県産婦人科医会と協力しHTLV-1キャリアの実態調査を行った。また、キャリア妊婦へのフォロー充実のためHTLV-1母子感染対策事業研修会を企画。

日時：12月13日（金） 場所：県医師会館【Web会議】 参加者：38名

「成人T細胞白血病に対する抗体医薬の開発とHTLV-1感染症に関する海外共同研究のご紹介」

森下和広 先生（宮崎大学医学部 客員教授）

5) 市町村全額公費負担による妊産婦健康診査と新生児検査事業の推進

概要：8月30日（金）に県との妊婦健診等に関する協議会、10月15日（火）に県・市町村との妊婦健診等に関する協議会を開催し要望をした。また、国の補正予算による1か月児健診について、県産婦人科医会、県小児科医会と協力し、実施市町村が広がるよう行政との協議及び医療機関向け意向調査等への協力を行った。

6) 児童虐待及び妊産婦自殺防止のための妊産婦メンタルヘルス対策及び産後ケア事業の県内均てん化推進・支援

◇妊娠等について悩まれている方のための相談援助業務

概要：県の委託事業。県産婦人科医会と協力して、県内ドラッグストアに妊婦相談窓口紹介カードを配布。また、ひむか性教育シンポジウムを開催。

日時：12月14日（土） 場所：県医師会館【Web会議】 参加者：84名

「包括的性教育とは」

高村一紘 先生（県立宮崎病院 産婦人科兼地域医療科 医長）

「高校生が知りたい『性・生・からだ』～アンケート結果から～」

岩崎真寿美 氏（都城工業高校 教諭）

「包括的性教育普及にむけた取り組み」

外山有美 氏（宮崎県男女共同参画センター 次長）

「包括的性教育にかかわる法制度」

高山桂 氏（弁護士法人きさらぎ 代表弁護士、医師協同組合顧問弁護士）

◇各市町村要保護児童対策協議会（要対協）の構成員に県産婦人科医会・県小児科医会を加え、代表者会議及び実務者会議に出席し情報の共有を行った。

◇家族計画及び避妊指導に関する調査研究事業

概要：県産婦人科医会と協力し、本県の高い人工死産率の背景を調査、女性の健康の保持及び望まない妊娠・出産に有効な施策を検討。

◇生きる力を育む健康教育推進事業「専門医による性に関する相談事業」

概要：県の委託事業。県産婦人科医会と協力し、性や妊娠等に関する相談窓口を開設。中・高生を中心に、電話・FAX・メールで11件の相談を受け専門医より回答。

7) HPV ワクチン接種の推進

概要：HPVワクチン積極的勧奨の取り組みについて行政と情報交換し、県民及び会員へHPVワクチンに関する情報提供を行った。

8) 人工妊娠中絶のあり方に関する検討

概要：経口中絶薬の適切な使用体制のあり方、医療機関の体制などの検討を行った。

2. 乳幼児保健の推進と協力

1) 乳幼児健診の推進

概要：市町村と契約し、各医療機関で実施した健診について本会が窓口となり取りまとめ、各市町村に一括請求し、健診料を各医療機関に支払う請求事務業務を行った。なお、令和6年度から都城市と延岡市が1か月児健診事業を開始した。

2) 園医活動への協力と推進

◇園医部会理事会

日時：7月1日(月) 場所：県医師会館【Web会議】

概要：事業報告・決算及び事業計画・予算について承認。

◇園医部会総会・研修会

日時：9月19日(木) 場所：県医師会館【Web会議】 参加者：現地 16名・Web 64接続

「気になる子を見つけたら一虐待を疑う子への対応について」

内村絵美 先生（宮崎県立宮崎病院 小児科）

「Post COVID-19における感染対策」

後藤憲志 先生（久留米大学医学部小児科学講座）

3) 子どもの健康管理体制の充実

（公益事業2 第1. 1. 5）（2）「救急医療体制存続のための支援」に掲載（P. 16）

4) 障害児医療・福祉活動の推進

◇発達障がい早期診断支援事業の実施

概要：県からの委託事業として実施。発達障がい者支援研修（国研修）へ小児科医を派遣。県内の医療従事者を対象に国研修を踏まえた発達障がい研修を実施。

・発達障がい者支援研修（国研修）への小児科医等の派遣の実施

日時：第1回：6月26日（水）～27日（木）、第2回：9月25日（水）～26日（木）、

第3回：11月13日（水）～14日（木）

場所：Web会議

・かかりつけ医等発達障害対応力向上研修会

第1回 日時：12月1日（日） 場所：県医師会館【Web会議】

参加者：347名（現地36名・Web54名・オンデマンド視聴257回）

「今、発達障害の理解に必要な知識」

「5歳児健診開始に向けて」

森こずえ 先生（宮崎大学医学部発達泌尿生殖医学講座小児科学分野 医員）

「心理士の視点でみた子どもの特性・保護者への関わり」

伊東美和 先生（宮崎市総合発達支援センター 公認心理師）

第2回 日時：2月9日（日） 場所：県医師会館【Web会議】

参加者：281名（現地36名・Web52名・オンデマンド視聴193回）

「発達障害が関連する小児期の問題」

「発達障害が関連する思春期以降の問題」

森こずえ 先生（宮崎大学医学部発達泌尿生殖医学講座小児科学分野 医員）

「発達障害者支援センターの役割と医療との連携について」

小野公治 先生（障害児・者支援施設 園長／宮崎県発達障害者支援センター 総括）

5) 成育基本法に基づく諸事業の推進

概要：妊娠期から子育て期にかけて総合的・継続的に子どもとその養育者を支援するという趣旨に従い、乳幼児保健事業のみならず、母子保健事業、学校保健事業等を行っている。

6) 乳幼児虐待対応への協力

概要：県産婦人科医会・県小児科医会役員が各市町村要保護児童対策地域協議会（要対協）代表者会議等に参加し、関係機関との協議・情報交換等を行った。

3. 学校保健の推進と協力

1) 学校医活動への協力と推進

◇学校医部会理事・評議員会

日時：6月6日（木） 場所：県医師会館【Web会議】

概要：事業報告・決算及び事業計画・予算について承認。

◇学校医部会総会

日時：9月19日（木） 場所：県医師会館【Web会議】

令和6年度の医学会は、第55回全国学校保健・学校医大会をもって医学会とした。

2) 学校健診事業への協力

◇心臓検診、腎臓検診

概要：各郡市医師会単位で、小・中・高校生に対する心臓検診、小・中学生に対する腎臓検診を実施。

◇九州学校検診協議会専門委員会

概要：九州で統一した集計様式を採用し、各郡市医師会及び県教育委員会から提供の検診結果を基に心臓検診、腎臓検診（尿糖含む）、運動器検診データを集計し、各検診の集計結果等について協議。11月10日（日）宮崎市、1月25日（土）福岡市において開催。

◇九州各県医師会学校保健担当理事者会

概要：協議事項及び各県からの提案事項等について協議。1月25日（土）に福岡市で開催。

3) 性感染症及び生命の尊厳尊重の性教育の実施

◇「生きる力」を育む健康教育推進事業への協力

概要：県教育委員会の事業。県内の小・中・県立学校を対象に、医師による講話・講演の希望を募り、産婦人科、整形外科、精神科、泌尿器科、皮膚科の各地域の専門科医師を派遣し、性感染症・性教育等を含めた、生徒の健康相談や健康教育に関する講話を実施。

4) 児童・生徒の精神保健活動の推進

概要：上記学校医部会総会講演や「生きる力」を育む健康教育推進事業のほか、学校医が心の相談を個別対応。

5) 学校保健会への協力

概要：県医師会会長を会長とする学校保健会の運営に協力。全国学校保健・安全研究大会実行委員

会及び準備委員会へ役員が委員として参画。

6) 児童・生徒の予防接種率向上の推進

(公益事業3 第1. 1. 3) の「予防接種への協力・啓発」に掲載 (P.34)

7) 全国学校保健・学校医大会の開催

日時：11月9日(土) 場所：シーガイアコンベンションセンター

参加者：624名(現地544名、オンデマンド視聴80名)

概要：第55回全国学校保健・学校医大会を日本医師会主催、宮崎県医師会担当にて開催。「未来ある子ども達のために、いま学校医ができること」をテーマに、午前中に5つの分科会、午後の開会式・表彰式では、学校保健に発展向上に尽力された九州各県の学校医・養護教諭・学校関係栄養士24名への表彰、シンポジウム、特別講演を行った。本大会は第68回九州ブロック学校保健・学校医大会/九州学校検診協議会年次大会を兼ねて開催した。

・シンポジウム

テーマ「学校医の魅力、やりがいとは何か～現状と課題を踏まえて～」

基調講演

「日本医師会作成『学校医のすすめ～そうだったのか学校医』発刊にあたって」

弓倉 整 先生(日本医師会学校保健委員会(令和4・5年度)副委員長/日本学校保健会専務理事)

シンポジスト講演

「小児科医の立場から」

児玉隆志 先生(医療法人社団児玉小児科 院長)

「耳鼻咽喉科医の立場から」

松浦宏司 先生(医療法人社団松浦みみ・はな・のどクリニック院長)

「眼科医の立場から」

石井紗綾 先生(尾崎眼科延岡 院長)

「養護教諭の立場から」

那須さおり 先生(宮崎県教育庁スポーツ振興課 健康教育担当副主幹)

・特別講演

「夢を夢で終わらせない競泳人生」

久世由美子 先生(元オリンピック競泳日本代表コーチ)

4. 産業保健活動

1) 日本医師会認定産業医制度事業の推進

概要：5月13日に産業医部会理事会を実施、5月18日に総会・研修会を開催し、産業医研修事業、産業医活動の活性化等について協議。

2) 産業医研修会の開催

(1) 主催研修会の開催

概要：本会が主催する研修会として、5月18日総会開催時、12月7日、2月8日の研修会(後期11.5単位、更新1.5単位、専門10.0単位)、7月20日及び11月30日の実地研修会(実地4単位)、8月3日及び8月31日の前期研修会(前期7単位)を開催。

(2) 各郡市医師会等研修会との共催

概要：郡市医師会及び宮崎産業保健総合支援センター等との共催で41回開催。(更新23.5単位、実地6単位、専門53.5単位)

3) 三者協議会(医師会・労働局・事業所)の推進

概要：1月29日に宮崎県産業保健連絡協議会・宮崎県産業医研修連絡協議会を開催。

【 公益事業 4 】

4) 宮崎産業保健総合支援センターへの協力

概要：県医師会長がセンター所長、県医師会産業保健担当理事が運営主幹として就任し事業の運営に協力。

5) 県立学校職員の健康管理への協力

概要：各学校の健康管理医が協力。本会から県への要望を受け教職員数50名以上の学校に産業医が配置された。50名未満の学校への対応についても引き続き要望。

6) ストレスチェックへの対応

概要：産業医へ制度に関する情報提供や宮崎産業保健総合支援センターとの共催で、ストレスチェックや高ストレス者に対する面接指導の実施方法等、制度に関する研修会を開催。

7) 治療と職業生活の両立支援への対応

概要：宮崎産業保健総合支援センターとの共催で、制度に関する研修会を実施。

8) 働き方改革関連法（労働基準法・労働安全衛生法・じん肺法）改正への対応

概要：宮崎産業保健総合支援センターとの共催で、制度に関する研修会を実施。

9) 全国医師会産業医部会連絡協議会への協力

概要：産業医組織化について、会議の参加や日医に情報提供。

その他の事業（共益及び収益事業）

◇集金代行業務を行い、医業経営合理化を支援する事業

◇社会保険医療の適正かつ円滑な運営と医業経営を安定して行うための支援を行う事業

◇他団体に本会会館の一部を貸与する賃貸事業

第1. 会員福祉対策

- R6. 4月11日 日医医療経営検討委員会
 4月23日 医師協理事会
 4月23日 医師協理事・運営委員合同協議会
 4月25日 医師国保組合理事会
 5月7日 医師協理事会
 5月9日 医業経営塾
 5月16日 医師協会計監査
 5月16日 医業経営塾
 5月23日 医業経営塾
 5月28日 医師協理事会
 5月29日 県保険者協議会
 6月8日 医療メディエーター養成研修会(基礎編)
 6月9日 医療メディエーター養成研修会(基礎編)
 6月13日 医業経営塾
 6月15日 医師協通常総代会
 6月15日 医師協理事会
 6月20日 医業経営塾
 6月21日 医師国保組合定例事務監査
 6月25日 医師協理事会
 6月25日 医師協理事・運営委員合同協議会
 6月27日 医業経営塾
 7月4日 医師国保組合理事会
 7月18日 医師国保組合通常組合理事会
 7月18日 医師国保組合理事会
 7月26日 県国保連合会通常総会【Web会議】
 7月30日 医師協理事会
 7月30日 医師協理事・運営委員合同協議会
 8月2日 全国医師国保組合連合会代表者会
 8月17日 九州地区医師国保組合連合会理事会・全体協議会
 8月27日 医師協理事会
 8月27日 医師協理事・運営委員合同協議会
 9月5日 医業経営塾
 9月7日 全国国保組合協会九州支部幹事会・総会・役職員研修会
 9月12日 医業経営塾
 9月19日 医業経営塾
 9月20日 医師国保組合理事会

【 庶務・会計関係 】

- 9月24日 医師協理事会
- 9月24日 医師協理事・運営委員合同協議会
- 9月25日 全国国保組合協会理事長・役員研修会【Web会議】
- 10月10日 医業経営塾
- 10月12日 全国医師国保組合連合会代表者会・全体協議会
- 10月17日 医業経営塾
- 10月19日 九州医師協同組合連合会通常総会
- 10月19日 九州医師協同組合連合会理事会
- 10月24日 医業経営塾
- 10月25日 医師国保組合理事会
- 10月29日 医師協理事会
- 10月29日 医師協理事・運営委員合同協議会
- 11月2日 全国医師協同組合連合会通常総会
- 11月14日 医業経営塾特別企画セミナー
- 11月20日 医師協会計監査
- 11月21日 医師国保組合理事会
- 11月23日 医療メディエーター養成研修会（基礎編）
- 11月24日 医療メディエーター養成研修会（基礎編）
- 11月26日 医師協理事会
- 11月26日 医師協理事・運営委員合同協議会
- 11月30日 九医国保連将来問題検討委員会
- 12月17日 医師協理事会
- 12月17日 医師協理事・運営委員合同協議会
- 12月19日 県保険者協議会
- 12月22日 医療メディエーター養成研修会（補講編）
- 12月26日 医師国保組合理事会
- R7. 1月23日 医師協緊急セミナー【Web会議】
- 1月23日 医師国保組合定例事務監査
- 1月28日 医師協理事会
- 1月28日 医師協理事・運営委員合同協議会
- 1月30日 医師国保組合理事会
- 2月7日 全国国保組合協会理事長・役員研修会【Web会議】
- 2月12日 県保険者協議会
- 2月15日 九州地区医師国保組合連合会理事会・全体協議会
- 2月20日 医師国保組合理事会
- 2月21日 医療機関税制Webセミナー【Web会議】
- 2月25日 医師協理事会
- 2月25日 医師協理事・運営委員合同協議会
- 2月26日 国保連合会通常総会【Web会議】
- 3月6日 医師国保組合通常組合会
- 3月7日 全国国保組合協会九州支部総会
- 3月15日 九州医師協同組合連合会購買・保険部会
- 3月23日 医師国保組合歩こう会

【 庶務・会計関係 】

- 3月25日 医師協理事会
3月25日 医師協理事・運営委員合同協議会【Web会議】
3月27日 医師国保組合理事会

1. 医業経営の安定化（金融機関対策を含む）と医業税制への対応

概要：物価高騰の影響を受けた医療機関が利用可能な金融支援措置として、福祉医療機構・日本政策金融金庫・経済産業省（中小企業庁）の情報を各郡市医師会へ提供すると共に、ホームページにも掲載し周知を行った。また、物価及び食材料費の高騰に伴う医療機関への財政支援として三師会合同で知事に要望書を提出した。その他、医師協同組合と協力し、生命保険、損害保険等の集金事務を行った。

◇医療機関税制 Web セミナー

日時：2月21日（金） 場所：Web会議 参加者：接続数：55箇所

概要：日本医師会、TKC医業・会計システム研究会、医師協同組合、県医師会の4者による共催。

「医療に係る税、事業承継について」

宮川政昭 先生（日本医師会 常任理事）

「クリニックの相続・事業承継対策」

櫻井裕子 先生（TKC医業・会計システム研究会 桜井会計事務所 副所長 税理士）

2. 日医年金への適切な対応

概要：新規入会者に対し入会礼状と共にパンフレット一式を送付。特に研修医や卒後5年以内の医師に対しては、医師年金を医師会加入のメリットと位置づけ、医師会への継続加入依頼時にもパンフレットを同封した。また、大学教授等への加入促進活動においても資料の配布と説明を行っている。その他、日州医事に広告を掲載し周知を行った。

3. 県医師国民健康保険組合への協力

概要：賃貸契約を結び事務室を貸与。また、会員の異動等、会員情報の提供を行うと共に集金代行業務として保険料の徴収に協力。

4. 県医師協同組合への協力

概要：賃貸契約を結び事務室を貸与。また、会員の異動等、会員情報の提供を行うと共に集金代行業務として、購買、メンテナンス、医療廃棄物、一般廃棄物、各種損害保険料等の徴収に協力。

5. 県病院企業年金基金への協力

概要：賃貸契約を結び事務室を貸与。

6. 全国国民年金基金日本医師・従業員支部への協力

概要：各郡市医師会へ日本医師・従業員国民年金基金からの情報を提供。

7. 高齢会員への祝賀

概要：6月15日（土）の総会で、米寿・喜寿を迎える会員に祝意を表した。表彰式を行わず受賞者名掲載及び記念品の発送をもって表彰に代えた。

米寿会員（10名）（昭和12年1月1日～昭和12年12月31日生）

大坪 睦郎 先生（宮 崎） 菊池 武英 先生（宮 崎）

小波津守良 先生（宮 崎） 新城 歌子 先生（宮 崎）

竹迫堅之助 先生（宮 崎） 田島 直也 先生（宮 崎）

藤木 浩 先生（宮 崎） 有川 憲蔵 先生（都 城）

柳田喜美子 先生（都 城） 横山 巖 先生（都 城）

喜寿会員（32名）（昭和23年1月1日～昭和23年12月31日生）

【 庶務・会計関係 】

岡本 義久 先生 (宮 崎)	金田 礼子 先生 (宮 崎)
河野 恭悟 先生 (宮 崎)	古賀 和美 先生 (宮 崎)
菅沼 龍夫 先生 (宮 崎)	立野 進 先生 (宮 崎)
田中 三博 先生 (宮 崎)	鶴田 和仁 先生 (宮 崎)
中村 純五 先生 (宮 崎)	難波 清 先生 (宮 崎)
蜂須賀裕志 先生 (宮 崎)	春山 康久 先生 (宮 崎)
日高 士幸 先生 (宮 崎)	福永 隆幸 先生 (宮 崎)
外薮 恵介 先生 (宮 崎)	皆内 康廣 先生 (宮 崎)
湯田 敏行 先生 (宮 崎)	和氣 典雄 先生 (宮 崎)
渡邊 幹夫 先生 (宮 崎)	内田 恒久 先生 (都 城)
夏田 康則 先生 (都 城)	横山 憲三 先生 (都 城)
岡村 博道 先生 (延 岡)	岸 重雄 先生 (延 岡)
高見 博昭 先生 (延 岡)	青柳淳太郎 先生 (日 向)
三股 俊夫 先生 (日 向)	山元 一裕 先生 (日 向)
金子 良一 先生 (南那珂)	押川 達巳 先生 (西 諸)
新添 謙一 先生 (西 諸)	槇 健一郎 先生 (西 諸)

8. スプリンクラー設置補助事業への対応

概要：有床診療所等のスプリンクラー等施設整備事業（医療施設等施設整備費補助金）について対象資料機関へ情報提供を行った。

9. 婚活への支援

概要：若手医師支援、医師確保及び少子化対策の一環として行う事業である。今年度、婚活支援イベントは開催していないが、婚活に関する相談には個別で対応した。また、三師会からも婚活支援に関して要望の声があがっており、連携を図っている。

10. 医療従事者の安全確保への対応

概要：県警察本部へ連携協定の打診を行い、令和7年度の締結に向けて検討を行った。

第2. 医療安全対策

R6. 12月5日 都道府県医師会医事紛争担当理事連絡協議会【Web会議】

1. 医事紛争の適切かつ迅速な処理及び調査機能の強化

概要：医事紛争対策委員会で協議を行い、日本医師会及び各郡市医師会と緊密に連携することによって、適正・迅速に対応した。また、県民等からの医療に関する苦情・相談には、担当職員が対応すると共に医療苦情処理委員会で協議し円滑な解決に努めた。

◇都道府県医師会医事紛争担当理事連絡協議会

日時：12月5日（木） 場所：県医師会館【Web会議】

概要：日医医賠責保険の運営報告や都道府県医師会の活動報告等が行われる連絡協議会へ出席。

2. 診療情報提供の推進

概要：診療情報の提供や開示請求等に関する医療機関等からの質問等に対し、日本医師会作成の「診療情報の提供に関する指針」及び「診療に関する個人情報の取扱い指針」等を参考に対応した。

3. 苦情処理

概要：県民から寄せられる相談・質問・苦情等への対応を行った。

第3. 広報活動

- R6. 4月3日 医家芸術展世話人会
4月10日 広報委員会
4月19日 広報委員会
5月13日 広報委員会
5月20日 広報委員会
6月10日 広報委員会
6月24日 広報委員会
7月17日 広報委員会
7月22日 広報委員会
8月2日 広報委員会勉強会
8月13日～18日 医家芸術展
8月19日 広報委員会
9月11日 広報委員会【Web会議】
9月25日 広報委員会
10月16日 広報委員会
10月17日 日医広報委員会
10月23日 広報委員会
11月13日 広報委員会
11月20日 広報委員会【Web会議】
12月6日 広報委員会
12月12日 日医広報委員会
12月16日 広報委員会【Web会議】
- R7. 1月10日 広報委員会
1月22日 広報委員会
2月12日 広報委員会
2月13日 日医広報委員会
2月19日 広報委員会
3月12日 広報委員会
3月19日 広報委員会

1. 日州医事の刊行

◇日州医事

概要：県医師会機関誌。毎月10日発行。令和7年3月号で907号。

◇広報委員会

概要：毎月2回開催。日州医事の編集・校正。本会の広報活動の在り方について検討。

2. 医家芸術展の開催

期間：8月13日（火）～8月18日（日）

場所：県立美術館

概要：今回で25回目の開催。32名の医師会員及びその家族から、絵画・写真・書道、その他作品を100点出展いただき、来場者は6日間で1,468名。

第4. 地域医療体制の整備

- R6. 4月24日 労災診療指導委員会

【 庶務・会計関係 】

- 5月29日 労災診療指導委員会・労災部会理事会
6月26日 労災診療指導委員会・労災部会理事会
7月6日 労災部会総会【Web会議】
7月6日 県外科医会・県整形外科医会・労災部会合同学会【Web会議】
7月31日 労災診療指導委員会・労災部会理事会
8月28日 労災診療指導委員会
9月25日 労災診療指導委員会・労災部会理事会
10月4日 損害保険医療協議会【Web会議】
10月4日 労災部会自賠委員会【Web会議】
10月11日 都道府県医師会自賠責保険担当理事連絡協議会【Web会議】
10月21日 労災診療費算定実務研修会【Web会議】
10月30日 労災診療指導委員会・労災部会理事会
11月27日 労災診療指導委員会・労災部会理事会
12月25日 労災診療指導委員会・労災部会理事会
R7. 1月11日 自賠責保険研修会【Web会議】
1月29日 労災診療指導委員会・労災部会理事会
2月26日 労災診療指導委員会・労災部会理事会
3月26日 労災診療指導委員会・労災部会理事会
3月26日 労災部会懇談会

1. 労災保険診療の向上

1) 労働局関連業務への協力

概要：労災指定医療機関への指導・調査、各監督署の行う障害認定、精神疾患認定等の判定業務に対して協力を行った。

2) 審査支払業務への適切な対応

概要：労災診療指導委員会（毎月1回計12回）を開催し、労災関係レセプトの審査を実施。

3) 研修会の開催

◇合同学会

日時：7月6日（土） 場所：県医師会館【Web会議】 参加者：27名。

概要：県外科医会及び県整形外科医会と合同学会を開催。

「県北における労働災害について」

栗原典近 先生（宮崎県立延岡病院 整形外科主任部長）

◇労災診療費算定実務研修会

日時：10月21日（月） 場所：県医師会館【Web会議】 参加者：189名

概要：医療事務担当者等を対象に、労災診療費算定基準に関する理解と促進等を図ることを目的に開催。

2. 交通事故医療対策

1) 自動車損害賠償責任保険制度への対応

概要：自賠責保険制度の知識を習得し、円滑な医療費請求の定着と交通事故被害者への良質な医療を提供することを目的に医師及び医療費請求事務担当者を対象に研修会を実施。また、自賠責委員会を10月4日に開催し、会員の交通事故トラブル事案を協議のうえ、損害保険医療協議会に報告した。

◇自賠責保険研修会

日時：1月11日（土） 場所：県医師会館【Web会議】 参加者：122名

【 庶務・会計関係 】

「自賠責保険（共済）の概要」

一安政史 様（損害保険料率算出機構 宮崎自賠責損害調査事務所 所長）

「交通事故に関する保険制度の実務的課題について」

高山 桂 先生（宮崎県医師協同組合 顧問弁護士/弁護士法人きさらぎ 代表弁護士）

2) 第三者（加害者）行為傷病医療への対策

概要：自賠委員会及び損害保険医療協会において、医療機関及び交通事故受診患者への対応を確認。

3) 県損害保険医療協議会（三者協議会）の連携強化

概要：損害保険医療協議会において、会員医療機関と損害保険会社等とのトラブル事案について協議を行い、損害保険会社への是正申し入れを行った。自賠責保険研修会運営の協力を得た。

第5. その他の事項

- R6. 4月1日 辞令交付式
4月2日 第1回常任理事協議会
4月6日 九医連常任委員会
4月9日 第1回全理事協議会【Web会議】
4月13日 日医未来医師会ビジョン委員会
4月16日 日医監事会
4月16日 日医役員勉強会
4月16日 日医理事会
4月23日 第2回全理事協議会
4月26日 日医医師年金監事監査【Web会議】
4月26日 日医財務委員会【Web会議】
5月7日 第2回常任理事協議会
5月10日 日医年金委員会【Web会議】
5月11日 日医シンポジウム「未来ビジョン “若手医師の挑戦”」【Web会議】
5月14日 第3回全理事協議会【Web会議】
5月21日 県医臨時代議員会
5月21日 第1回理事会
5月21日 第4回全理事協議会
5月21日 日医監事会【Web会議】
5月21日 日医理事打合会【Web会議】
5月21日 日医理事会【Web会議】
5月24日 県医監事監査
5月25日 九医連常任委員・次期会長合同会議【Web会議】
5月25日 九医連常任委員・次期日医代議員協議会
5月25日 九州ブロック日医代議員（含・次期）連絡会議
5月31日 県社会福祉審議会児童福祉専門分科会
6月4日 第2回理事会
6月4日 第5回全理事協議会
6月11日 第3回常任理事協議会
6月15日 県医総会
6月15日 県医定例代議員会

【 庶務・会計関係 】

- 6月15日 県医臨時代議員会
- 6月15日 第3回理事会
- 6月18日 日医監事会
- 6月18日 日医勉強会
- 6月18日 日医理事打合会
- 6月18日 日医理事会
- 6月21日 九州ブロック（次期）日医代議員連絡会議
- 6月22日 九州ブロック日医代議員連絡会議
- 6月22日 日医定例代議員会
- 6月23日 九州ブロック日医代議員連絡会議
- 6月23日 日医臨時代議員会
- 6月25日 第6回全理事協議会
- 7月2日 第4回常任理事協議会
- 7月9日 県総合計画審議会
- 7月12日 九州各県保健医療福祉主管部長・九州各県医師会長合同会議
- 7月13日 九医連常任委員会
- 7月14日 九医連常任委員会視察
- 7月16日 第7回全理事協議会【Web会議】
- 7月20日 三師会会長会
- 7月23日 日医役員就任披露パーティ
- 7月30日 第8回全理事協議会
- 8月6日 第5回常任理事協議会
- 8月8日 県総合計画審議会
- 8月20日 第9回全理事協議会【Web会議】
- 8月24日 九医連常任委員会
- 8月24日 九医連定例委員総会
- 8月27日 第10回全理事協議会
- 8月27日 役職員懇談会
- 9月3日 第6回常任理事協議会
- 9月10日 第11回全理事協議会【Web会議】
- 9月12日 三師会懇談会
- 9月13日 厚生労働省迫井医務技官との意見交換会
- 9月17日 都道府県医師会長会議
- 9月24日 第12回全理事協議会
- 10月1日 第7回常任理事協議会
- 10月4日 日医新会員情報管理システム(MAMIS)事務局説明会【Web会議】
- 10月5日 九医連各種協議会
- 10月5日 九医連各種協議会報告会
- 10月5日 九医連常任委員会
- 10月15日 第13回全理事協議会【Web会議】
- 10月28日 みやざき愛の献血運動推進県民大会
- 10月29日 第14回全理事協議会
- 11月3日 県医親善ゴルフ大会

【 庶務・会計関係 】

- 11月5日 第8回常任理事協議会【Web会議】
- 11月12日 第15回全理事協議会
- 11月13日 県社会福祉審議会児童福祉専門分科会
- 11月14日 日医有床診療所委員会【Web会議】
- 11月15日 九医連常任委員会
- 11月15日 九医連臨時委員総会
- 11月16日 九医連委員・九州各県医師会役員合同協議会
- 11月16日 九州医師会総会・医学会
- 11月17日 九医学分科会・記念行事
- 11月19日 都道府県医師会長会議
- 11月26日 第16回全理事協議会
- 11月29日 県医中間監事監査
- 12月3日 第9回常任理事協議会【Web会議】
- 12月6日 日医未来医師会ビジョン委員会
- 12月13日 都道府県医師会公益法人制度改革担当理事連絡協議会【Web会議】
- 12月17日 第17回全理事協議会
- 12月18日 三師会会長会
- 12月24日 第18回全理事協議会【Web会議】
- 12月27日 仕事納め式
- R7. 1月6日 仕事始め式
- 1月6日 新年賀詞交歓会
- 1月7日 第10回常任理事協議会
- 1月11日 三師会合同新春懇談会
- 1月14日 第19回全理事協議会【Web会議】
- 1月21日 都道府県医師会長会議
- 1月24日 日医財務委員会
- 1月28日 第20回全理事協議会
- 1月30日 都道府県医師会会員情報担当理事連絡協議会
- 2月1日 九医連各種協議会
- 2月1日 九医連各種協議会報告会
- 2月1日 九医連常任委員会
- 2月4日 第11回常任理事協議会
- 2月17日 県社会福祉審議会
- 2月18日 第21回全理事協議会【Web会議】
- 2月21日 「日医赤ひげ大賞」表彰式・レセプション
- 2月21日 九医連事務局長連絡協議会
- 2月25日 第22回全理事協議会
- 2月28日 都道府県医師会事務局長連絡会
- 3月4日 第12回常任理事協議会
- 3月6日 日医有床診療所委員会
- 3月8日～9日 日医未来医師会ビジョン委員会【Web会議】
- 3月11日 第23回全理事協議会
- 3月11日 第4回理事会

【 庶務・会計関係 】

- 3月22日 鹿児島県医師会役員との意見交換会
- 3月25日 第24回全理事協議会【Web会議】
- 3月27日 日医未来医師会ビジョン委員会 自民党青年局との意見交換会
- 3月30日 九州ブロック日医代議員連絡会議
- 3月30日 日医臨時代議員会

1. 九州医師会連合会事業への協力と参加

1) 常任委員会

概要：6月末まで長崎県医師会が担当し、7月13日（土）の常任委員会で熊本県医師会福田会長が九医連会長に選出され、7月から担当を熊本県医師会に交代した。常任委員会は、長崎県医師会担当で1回、熊本県医師会担当で5回の合計6回開催された。

2) 定例・臨時委員総会

概要：長崎市で2回開催された。8月24日（土）定例委員総会で九医連及び九医学の令和6年度事業計画及び予算等を承認し、11月15日（金）臨時委員総会で九医学総会の宣言・決議（案）を承認した。

3) 各種対策協議会・連絡協議会

概要：長崎市で10月5日（土）及び2月1日（土）に地域医療対策協議会、医療保険対策協議会、介護保険対策協議会が開催され、日本医師会の各担当常任理事も出席し協議を行った。

4) 九州医師会総会・医学会、記念行事

場所：ホテル日航熊本他熊本市内及び近郊会場

◇総会・医学会（11月16日（土））

概要：総会では、国歌斉唱の後、令和5年11月以降にご逝去された九州医師会連合会員228名の御霊に対し黙祷が捧げられた。続いて、熊本九州医師会連合会長の挨拶、松本日医会長、竹内熊本県副知事、大西熊本市長の祝辞、及び来賓紹介、祝電披露の後、福田九医連会長が議長となり、宣言・決議が採択された。終了後、医学会が開催された。延べ参加者数は、1,180名。

◇医学会（11月16日（土））

「柴三郎、鷗外そして漱石－伝染病の明治を生きた先達－」

小野友道 先生（熊本大学 名誉教授）

「織田信長研究の最前線－「室町幕府の滅亡」と「本能寺の変」－」

稲葉継陽 先生（熊本大学永青文庫研究センター 教授）

◇分科会・記念行事（11月27日（日））

概要：5分科会（内科学会・小児科学会・産科婦人科学会・東洋医学会・整形外科学会）が開催され延べ641名が参加した。また、5記念行事（ゴルフ・ラグビー・サッカー・卓球・剣道・囲碁）が開催され、延べ289名が参加した。

5) 九州ブロック日医代議員連絡会議

概要：長崎県医師会の担当により長崎市で1回、東京で1回、熊本県医師会の担当により東京で1回開催された。

2. 日本医師会が行う事業への協力と参加

◇諸事業への協力

概要：日本医師会が実施する連絡協議会研修会等、諸事業について、それぞれ担当理事が出席し対応した。

◇日医の委員会への協力

概要：日本医師会が設置する委員会に本会役員が委員として参画し事業に協力した。

有床診療所委員会 (河野会長)

地域医療対策委員会 (金丸副会長)

【 庶務・会計関係 】

広報委員会	(荒木常任理事)
医療安全対策委員会	(市来常任理事)
医療経営検討委員会	(吉田常任理事)
医療秘書認定試験委員会	(池井常任理事)
学校保健委員会	(高木常任理事)
医師会共同利用施設健康委員会	(赤須常任理事)
未来医師会ビジョン委員会	(大塚常任理事)
救急災害医療対策委員会	(落合常任理事)
公衆衛生委員会	(峰松理事)
予防接種・感染症危機管理対策委員会	(峰松理事)

3. 日本医学会への協力

今年度は関連行事も含め開催が無かった。

4. 医師会事務の効率化

1) 各郡市医師会事務(局)長連絡会及び各郡市医師会事務局職員研修会の開催

◇各郡市医師会等職員研修会

日時：3月1日(土) 場所：県立宮崎病院研修棟 参加者：66名

概要：2題の講演を行うとともに県医師会、県医師協同組合、県医師国保組合の事業説明を行った。

「医師会会員情報システムMAMISについて」

若井修治 様 (日本医師会情報システム課会員情報室 室長)

「働きやすい環境の整備と医師会職務の重要性」

高山 桂 先生 (宮崎県医師協同組合顧問弁護士)

2) 事務組織の合理化

概要：日本医師会、各郡市医師会との連携を強化し、事務の0A化や会議のWeb化を進めることにより合理化を図った。

3) 事務職員の研修

概要：2月21日(金)開催の九医連事務局長連絡協議会、2月28日(金)開催の都道府県医師会事務局局長連絡会に事務局長が出席した。

4) 事務の0A化の推進

概要：各種会議・研修会のWeb化や配布資料のペーパーレス化に取り組んだ。経費精算システムを導入し、事務局内での運用を開始した。

5. 三師会との連携

概要：県歯科医師会及び県薬剤師会とで三師会を組織し連携強化を図った。令和6年度は、県医師会の担当により、懇談会(令和6年9月12日(木))と合同新春懇談会(令和7年1月11日(土))を開催した。

6. 九州各県保健医療福祉主管部長・九州各県医師会長合同会議の開催

概要：長崎県医師会の担当で開催され会長が出席した。

7. その他必要な事項

◇第179回臨時代議員会

日時：5月21日(火) 場所：県医師会館

概要：関係法令及び定款に規定される臨時代議員会(社員総会)を開催し、令和6年度事業計画及び令和6年度収支予算を報告した。また、役員選挙を行い、県医師会役員等を選出した。

報告 令和6年度宮崎県医師会事業計画について

【 庶務・会計関係 】

令和6年度宮崎県医師会収支予算について
協議 次期理事定数について
役員選挙 宮崎県医師会会長候補者、副会長候補者、理事、監事、裁定委員
日本医師会代議員、予備代議員

◇第180回定例代議員会

日時：6月15日（土） 場所：県医師会館
概要：関係法令及び定款に規定される定例代議員会（社員総会）を開催し、令和3年度の事業報告を行うと共に令和5年度収支決算と令和7年度会費賦課徴収を承認した。
報告 令和5年度宮崎県医師会事業報告について
議事 令和5年度宮崎県医師会収支決算に関する件
令和7年度宮崎県医師会会費賦課徴収に関する件

◇第181回臨時代議員会

日時：6月15日（土） 場所：県医師会館
概要：関係法令及び定款に規定される臨時代議員会（社員総会）を開催し、新役員を紹介すると共に顧問・名誉会員委嘱の承認を受けた。
報告 新役員紹介
協議 顧問・名誉会員の委嘱に関する件

◇理事会

概要：理事会を4回開催すると共に全理事協議会を24回（うちWeb開催10回）、常任理事協議会（うちWeb開催2回）を12回開催し、事業計画に沿った業務執行及び諸案件の検討確認を行った。

◇庶務及び会計報告

概要：公益法人を運営するにあたり行った庶務及び会計関連の対応を次項に記載。

【 庶務・会計関係 】

【庶務関係】

◇会員数について

令和7年4月1日現在における本会会員は1,910名。その内訳は、A会員（個人立の病院・診療所・法人の管理者等）759名、B会員（勤務医会員等）1,062名、C会員（医師法に基づく臨床研修医）89名で、前年と比較すると全体で38名増である。

各郡市医師会別の会員数内訳は下記のとおり。

区分 医師会	令和7年4月1日				令和6年4月1日				増 減			
	A 会員	B 会員	C 会員	計	A 会員	B 会員	C 会員	計	A 会員	B 会員	C 会員	計
宮 崎	358	435	41	834	365	414	43	822	△ 7	21	△ 2	12
都 城	130	113	1	244	132	115	1	248	△ 2	△ 2	0	△ 4
延 岡	80	87	7	174	82	86	10	178	△ 2	1	△ 3	△ 4
日 向	46	51	0	97	46	53	0	99	0	△ 2	0	△ 2
児 湯	34	33	0	67	35	31	0	66	△ 1	2	0	1
西 都	19	24	0	43	18	22	0	40	1	2	0	3
南那珂	45	53	3	101	46	54	6	106	△ 1	△ 1	△ 3	△ 5
西 諸	44	70	0	114	44	67	0	111	0	3	0	3
西臼杵	3	12	0	15	3	13	0	16	0	△ 1	0	△ 1
宮大医	0	184	37	221	0	148	38	186	0	36	△ 1	35
計	759	1,062	89	1,910	771	1,003	98	1,872	△12	59	△ 9	38

(令和7年4月1日調べ)

◇令和6年度物故会員について

令和6年4月以降、次の10名の先生がご逝去された。

川口 武俊 先生 (宮 崎)	藺田 通広 先生 (西 諸)
日高 正昭 先生 (宮 崎)	秋吉 昌三 先生 (延 岡)
平部 久彬 先生 (宮 崎)	関屋 亮 先生 (宮 崎)
早稲田 睦 先生 (宮 崎)	井ノ口 寛 先生 (宮 崎)
喜多 省保 先生 (児 湯)	志戸本宗徳 先生 (西 諸)

◇令和6年度表彰関係について

令和6年度は次の先生方が受賞された。

叙位・叙勲・褒章関係

令和6年4月29日

教育研究功勞により瑞宝中綬章	菅沼 龍夫 先生 (宮 崎)
保健衛生功勞により瑞宝小綬章	菊池 郁夫 先生 (宮 崎)
	田中 洋 先生 (日 向)
学校保健功勞により瑞宝双光章	泉 公美 先生 (延 岡)

令和6年11月3日

教育研究功勞により瑞宝中綬章	長田 幸夫 先生 (宮大医)
保健衛生功勞により瑞宝小綬章	川名 隆司 先生 (宮 崎)
保健衛生功勞により瑞宝双光章	峯 一彦 先生 (宮 崎)

各種表彰・祝賀関係

【 庶務・会計関係 】

令和6年6月15日

医療功勞により県知事表彰

神尊 敏彦 先生 (宮 崎)
有馬 政輝 先生 (都 城)
板野 晃也 先生 (延 岡)
喜多保一郎 先生 (児 湯)
宇和田 収 先生 (西 都)

令和6年9月6日

救急医療事業功勞により県知事表彰

故 関屋 亮 先生 (宮 崎)
伊達 晴彦 先生 (都 城)
戸島 信夫 先生 (延 岡)

令和6年9月9日

産科医療功勞により厚生労働大臣表彰

中山 郁男 先生 (都 城)

令和6年9月9日

救急医療功勞により厚生労働大臣表彰

仮屋 純人 先生 (都 城)

令和6年10月11日

精神保健福祉事業功勞により厚生労働大臣表彰

首藤 謙二 先生 (宮 崎)

令和6年10月19日

精神保健福祉事業功勞により県知事表彰

河野 仁彦 先生 (都 城)

令和6年10月21日

国民健康保険関係功績により厚生労働大臣表彰

津守伸一郎 先生 (宮 崎)
甲斐 真弘 先生 (西 都)

令和6年11月7日

学校保健及び学校安全に関する文部科学大臣表彰

柴田 博 先生 (宮 崎)
藤元静二郎 先生 (都 城)

令和6年11月7日

社会保険診療報酬支払基金関係功績により厚生労働大臣表彰

吉松 正明 先生 (都 城)

令和6年11月9日

全国学校保健・学校医大会日本医師会長表彰

富田精一郎 先生 (延 岡)

令和6年11月23日

労働基準行政関係功勞により厚生労働大臣表彰

林 要人 先生 (都 城)

令和7年2月4日

公衆衛生功勞により県知事表彰

三原 敬 先生 (宮 崎)
義川剛太郎 先生 (都 城)
丸山洋一郎 先生 (延 岡)
兒玉 健二 先生 (西 都)

令和7年2月25日

公衆衛生事業功勞により厚生労働大臣表彰

海老原爲博 先生 (宮 崎)
木下 義美 先生 (延 岡)
大塚 和子 先生 (西 都)

令和7年2月25日

公衆衛生事業功勞により日本公衆衛生協会会長表彰

坂口健次郎 先生 (都 城)
佐藤 信博 先生 (延 岡)

【会計関係】

◇予算について

令和6年3月12日（火）に開催された令和5年度第2回理事会において、経常収益計4億2,791万9千円、経常費用計4億6,239万3千円、当期経常増減額3,447万4千円の減となる令和6年度予算が承認された。

◇監事監査について

令和6年5月24日（金）（令和5年度収支決算）、11月29日（金）（令和6年度収支現況）に監査を受け、適正妥当と認められている。

◇会費減免申請について

諸会費に対する減免申請は、その都度各郡市医師会長を經由して関係書類を添付のうえ提出されている。令和6年度は、令和7年3月11日（火）に開催された理事会において、老齢免除87名、疾病免除6名、その他特別な事由（名誉会員2名、出産・育児2名、卒後5年78名、臨床研修医98名）の合計273名の減免が承認された。

1) 老齢免除	87名 (A 6名、B 81名)
継続	81名 (A 5名、B 78名)
新規	4名 (A 1名、B 3名)
2) 疾病免除	6名 (A 1名、B 5名)
継続	4名 (A 0名、B 4名)
新規	2名 (A 1名、B 1名)
3) その他	180名 (B 82名、C 98名)
継続	86名 (B 36名、C 50名)
新規	94名 (B 46名、C 48名)

〔参考資料〕

その他の諸会議

- R6. 4月4日 県有床診療所協議会 4 役員会
4月7日 JAみやざき設立記念祝賀会
4月17日 支払基金審査運営協議会
4月18日 病院部会・医療法人部会合同理事会【Web会議】
5月12日 全国有床診療所協議会理事会・臨時社員総会・有床診療所医師連盟執行委員会
5月15日 支払基金審査運営協議会
6月2日 松本吉郎日医会長選挙対策本部事務所開き
6月3日 県アイバンク協会理事会【Web会議】
6月12日 支払基金審査運営協議会
6月18日 県アイバンク協会評議員会【※書面開催】
6月19日 県アイバンク協会評議員選定委員会【※書面開催】
6月19日 県アイバンク協会理事会【※書面開催】
6月29日 全国有床診療所協議会九州ブロック役員会【Web会議】
7月2日 県地方独立行政法人評価委員会
7月4日 地方公務員災害補償基金県支部審査会
7月12日 病院部会・医療法人部会定時総会
7月12日 アイバンクに関する勉強会
7月17日 支払基金審査運営協議会
7月19日 県有床診療所協議会役員会【Web会議】
7月21日 全国有床診療所協議会理事会・常任執行委員会【Web会議】
8月1日 県地方独立行政法人評価委員会
8月5日 損保ジャパンとの懇談会
8月14日 支払基金審査運営協議会
8月18日 職員採用試験(一次)
8月19日 全国有床診療所協議会緊急臨時社員総会【Web会議】
9月1日 職員採用試験(二次)
9月18日 支払基金審査運営協議会
9月26日 県有床診療所協議会総会・講演会【Web会議】
10月16日 支払基金審査運営協議会
11月13日 支払基金審査運営協議会
11月30日 病院部会・医療法人部会合同理事会・研修会
12月1日 全国有床診療所協議会理事会・臨時社員総会・有床診療所医師連盟執行委員会
12月1日 アイバンクサポーター講習会
12月15日 中尾正俊先生を偲ぶ会
12月18日 支払基金審査運営協議会
R7. 1月15日 支払基金審査運営協議会
1月24日 全国アイバンク連絡協議会他
2月12日 支払基金審査運営協議会
2月20日 新規採用職員内定者懇談会
3月8日 病院部会・医療法人部会医療従事者研修会

【 参考資料 】

- 3月9日 全国有床診療所協議会緊急臨時社員総会【Web会議】
3月10日 県アイバンク協会理事会【Web会議】
3月12日 支払基金審査運営協議会
3月23日 全国有床診療所協議会理事会・臨時社員総会・有床診療所医師連盟執行委員会

医師連盟関係の諸会議

- R6. 4月21日 日本医師連盟医政活動研究会
5月27日 江藤 拓 衆議院議員との面談
6月1日 長峯 誠 参議院議員との面談
6月15日 県医連執行委員会
6月22日 自民党県連選挙対策委員会
7月9日 日医連執行委員会
7月13日 九州医連連絡会常任執行委員会
7月23日 日医連執行委員会
7月26日 自民党県連国・県に対する政策・予算等要望ヒアリング
8月24日 九州医連連絡会執行委員会
9月17日 日医連かまやちさとし決起大会
10月2日 連立与党 時局講演会
10月12日 自民党県連総務・支部長合同会議
10月12日 友好団体との懇談会
10月15日 県医師連盟常任執行委員会【Web会議】
10月15日 日医連拡大選挙対策会議
10月23日 たけい俊輔中央地区個人演説会
11月19日 日医連執行委員会
11月22日 国民医療を守る総決起大会
12月17日 日医連拡大選挙対策会議
12月22日 自見はなこ政策セミナー・意見交換会
R7. 1月21日 日医連執行委員会
2月17日 県経済団体協議会と県との意見交換会
2月18日 日医連拡大選挙対策会議
3月1日 自民党県連選挙対策委員会
3月15日 自民党県連総務・支部長合同会議

【 参考資料 】

令和6年度 宮崎県医師会 F A X ニュース（令和6年4月～令和7年3月）

発信日	No.	標 題
令和6年 4月10日	534	第25回 宮崎県医師会 医家芸術展 作品募集！
4月25日	535	台湾東部地震への医療支援金についてのお願い
5月14日	536	宮崎県食材料費高騰対策緊急支援金の支給・申請について
6月18日	537	各種委員会 委員募集（公募枠）のお知らせ
7月2日	538	食中毒注意報の発令
8月2日	539	第25回医家芸術展 開催！
10月2日	540	令和6年9月能登半島豪雨への医療支援金についてのお願い
10月10日	541	医療用物資の配布について（配布希望調査）
10月18日	542	インフルエンザ流行開始！ ベースアップ評価料の届出を！～届出様式が簡素化されました～
令和7年 2月28日	543	生産性向上・職場環境整備等支援事業申請（給付金の支給）について